

りつめい

題字・末川博名誉総長

October 2003

Ritsumeikan University Alumni Association

RITS
立命館大学

No.

214

立命館大学校友会報



Special #1 [特集 1]

伝統に生きる 先取に生きる
— 京都にて

Special #2 [特集 2]

開設準備進む
立命館大学法科大学院

輝くひと
brilliance 47

人を元気にしたい、幸せにしたい、
笑顔にしたい。
そんな人間的魅力を培いたい。

小島 智子さん ('00経済)

タンパベイ・パッカニアーズ チアリーダー

C

O N T E N T S



表紙の人

小島 智子さん ('00経済)

T o m o k o K o j i m a

はじける笑顔が印象的な小島さん。アメリカプロフットボールNFLの昨期チャンピオン、タンパベイ・バッカニアーズ（フロリダ州）のチアリーダーである。日本人7人目、関西出身者としては初めてのNFLチア合格者となり、チームにとっては小島さんは初めての外国人である。「夢を抱き、そのためにひたすら働き貯金して、毎日夜10時頃までバレエやジャズダンスの練習をしていました。合格を知った時には、辛かったことや支えてくれた皆さんのことを思い、言葉もなく嬉し涙を流しました。諦めずに努力すれば、それが本当に実るんだと」。

NFLのチアリーダーは、運動能力・知性・美しさを要求されるほかに、チアの活動以外にも社会との確固としたつながりをもっていることが必要で、アメリカではロールモデルとされ、若い女性たちの憧れの的だ。無報酬であるにも拘わらず、毎年難関オーディションを突破しなければ続けていけない。そんな厳しさに敢えてチャレンジした小島さん。「一つのスポーツとして本場でやりたいという思いが膨らむばかりでした。女性として人間としてみんなが上を目指して努力している、上昇志向の集団の中に身をおきたいという気持ちもありました」。タンパでは積極的にボランティア活動に取り組み、地域の人々との絆をつくっている。

立命館での4年間は、単にチアリーダーの土台になっただけではない。「心底仲間を信じることを教えられました。信頼関係がなければ危なくてできない競技ですから、技術面でも、人間性の面でも、どうしたら信頼される人間になれるのかいつも考えていました。そのうちにアイデンティティの大部分をチアと立命館が占めるようになって、どこチームに行きたいかを考える時、どうしても赤いユニフォームのチームが目がいってしまって（笑）」。

去る8月2日には、NFLプレシーズンマッチが東京で行われ、小島さんはバッカニアーズのチアとしてデビューを果たした。「母国でデビュー戦を迎えられ、チームメイトにも日本という国を知ってもらえてとても嬉しかったです。もちろん、多くのファンの皆さんに喜んでいただけたことも」。

「日本の人にチアリーダーの魅力を広く知ってもらうためにも、日米の橋渡しができるようになりたい。人間としては死ぬまでチアリーダーでいたい。いつも笑顔で。それが人を、私を、幸せにすると信じています」。

（6月23日 衣笠キャンパスにて。写真・小幡 豊）

Special #1
特集1

1 輝くひと 小島智子さん

3 伝統に生きる 先取に生きる 一京都にて

安藤忠男さん・忠彦さん、安井巧さん・孜さん
後藤典生さん、石野元彦さん

8 RITSUMEI INTERVIEW

時代に即した方法でバスの存在価値をより高めたい
猿木 守さん

10 キーワードから見る現代

六本木ヒルズ
平尾和洋理工学部助教授



3

12 立命館あの日

1965年～1975年頃（昭和40年代）その2

14 おじゃまします

法学部同窓会の巻 山口周南地区校友会の巻

16 この一点

「嵐の中の母子像」本郷新・作

17 自由席

18 校友会ネットワーク

RITSUMEI SPIRITS



14

20 2003年度全国校友会大会のご案内

22 都道府県校友会・学部校友会連絡先一覧

24 立命館ファミリーカードコーナー



26

Special #2
特集2

26 開設準備進む 立命館大学法科大学院

28 今年も好調 就職戦線

29 キャンパストピックス

30 学生のスポーツ&イベント

32 INFORMATION

— 京都にて

伝統に生きる 先取に生きる

二二〇〇年を超える長い長い歴史が流れる街 京都。
時の権力者が興亡を繰り返すなか、
京の街に暮らす人々は、折々に様々な文化をつくりあげ、
今日まで良き伝統として伝えてきました。
そして、都人の誇りと、一歩先んじる気概をも併せ持っていました。
現代の京都に暮らし、伝統を伝え育てることに努力する、
そして今後の京都のために、伝統の中にも新しい志をもって臨む、
そんな校友の皆さんをご紹介します。

何百年も愛される 平成の雛人形作りを

雛の星のもとに

安藤忠男さんは、厚生労働大臣表彰「現代の名工」をはじめ数々の栄誉を受けた京人形界の第一人者である。長男の忠彦さんも、桂甫作の伝統を受け継ぐべく忠男さんと二人三脚で歩んでいる。

雛人形の歴史は平安時代に端を発し、栄えた。しかし江戸末期から明治にかけて京人形は衰退の道を辿った。天皇とともに大半の人形師が東京へ行ってしまったためだと言われる。安藤人形店は、京に残ったわずかな技を継ぎ復興を目指した忠男さんの父先代桂甫氏が大正元年に創業した。

人形材料の綿などを収めておく「ボテ」という竹籠に入れられて、赤子の頃から両親が人形を作る姿を見て育ったという忠男さん。立命館在学中の一八歳時には家業を手伝うようになっていたそうだ。しかし、学徒出陣第一期生として出征、陸軍中尉に終戦を迎え、改めて父のもとで人形に向き合うことになった。忠彦さんは、祖父と父、二代の師から技術を学んでいる。

薫立つ作風

京人形作りは、頭師、髪付師、手足師等の専門の職人による分業制になっている。いわゆる人形師とは仕上げを行う着付師のことを言う。秘伝の寸法帳に従い一切を手作業で、人形の胴をつくり、精緻に襟を巻き、衣裳を着せ、手足をつけ、腕を折る。衣裳は西陣織と生漉和紙とを丹念に袋張りし、ふくらみをもたせてある。万が一にも形が崩れたり虫がついたりすることがあつ

てはならないと念には念を入れ、湯のしにかけ、そして最後に、息を止めて頭を挿し、人形に命を吹き込む。

職人の世界ではどこでも、技術は見様見真似で覚えていくものなのだという。忠男さんも、忠彦さんもそうであった。そして熟練するうちに、その人形師の、えもいわ



れぬ作風が醸し出されていく。襟の巻き方、衣裳の柄ゆきや色遣い、手折りの巧み。これらが発する「においあるいは、粋なところ」が作風であり、それぞれの家門に受け継がれていくものなのだ。

新しさの中にも 昔ながらの心を

忠男さんは、人形の歴史やそれに託された日本人の情操について講義もしている。「雛祭りや端午の節句は日本人の心とともにならずに残してほしい。小さい時にお節句を祝ってもらったという子どもさんは、真つ直ぐ育ちます」。

取材時は来春に向けての展示会の最中で、黄櫨染などの伝統衣裳のほか、様々な風情のお雛さまが輝きを放っていた。何種類も、一つとして同じものはない。最近では若夫婦だけで娘のための人形を選ぶことが多いので、若い人の色彩感覚や流行に敏感に、そしていち早く龍村織を取り入れるなど、衣裳には数々の工夫を凝らしている。遠方から足を運んでくる人々にも、必ず満足してもらおうという心意気である。立命館校友諸氏に対しては、製作上の苦労話など含めて、忠男さん、忠彦さんのどちらかが詳しく説明して下さるとのことだ。

忠男さんは江戸時代の雛々と対面すべく、全国津々浦々を訪ね歩いてきた。「私たちの作る平成の雛人形も、何百年にもわたって残り、愛されてほしい。そして良き伝統を絶やすことのない平和な時代が続いてほしい」。親子は日々人形に思いを込めている。

安藤忠男 あんどう ただお・左

一九二四年生まれ、四二年高等学部経済学科卒業。終戦後、人形作り一筋に現在に至る。京都府伝統産業優秀技術者、厚生労働大臣「現代の名工」表彰。池坊文化学院教授。

安藤忠彦 あんどう ただひこ・右

一九四六年生まれ、六八年経済学部卒業。同年より家業に従事。経済産業大臣指定伝統産業士。五十五。

安藤人形店 <http://www.geisya.or.jp/~keiho/>

●桂甫作 安藤人形店
雛人形着付師

安藤 忠男さん 号・桂甫 43 専門学部経済
安藤 忠彦さん 号・忠彦 68 経済

空間の造形美と用の美を 代々追求して

その建物で為される
営みを知ってこそ

先祖代々、山城国の宮大工匠として歴史に足跡を刻んできた安井家。創業は一六八八年（元禄元年）ということになっているが、洛西地域各社寺から、それ以前の仕事を記した棟札（棟上にあたり、建築年月や由緒等を後世に伝えるため棟木に打ちつける木札）が出てくることから、さらに時代を遡れるとわかる。

代々伝えられた折紙つきの技術と精神を生かし、数寄屋、書院等の純和風建築の設計施工はもちろん、御所や離宮、国宝・重要文化財級の有名社寺や茶室等の修築を数多く手がけ、海外にまで仕事の場を広げている。

安井さんの会社の隆盛は、伝統の力はもちろん、現会長を頭とする四兄弟がたぐい稀な向学心と仕事への自負を持って補い合ってきたことによるところが大きい。兄弟の三男が巧さん（写真左）、四男が孜さん（写真右）である。既に会社は退いたが、次兄の清さん（専工）の実績にも輝かしいものがある。

巧さんは兄弟一の勉強家として会社を支える。「戦後、茶室のついたお宅を建てさせていただくが増えまして、よい仕上げのためには勉強せんならんと。名だたるお茶室を見せていただきに歩き、武者小路千家へ入門して、もう四十数年になります。稽古に行くと、毎回道具もお花も変わります。わからへんものに出くわす度、それを自分でやってみようと、庭で花をつくり、華道の家元のところへも行きました。建築屋は、自分が造る建物の中で行われる可能性のあることは何でもかじって知っていな

ければならんです。そうでなければお施主さんと話ができません。台所の勉強のためには我々自ら料理もします。だからうちでは女の人の出る幕がない（笑）。建築とは空間の美を生み出す仕事、造形の美に負けず劣らず重要なのが「用の美」、つまり使って便利ということである。その追求のための努力を欠かさない。

一方、外交的な孜さんは京都府建築工業



共同組合の役員や学校法人京都建築学園の理事長などを務め、対外的な仕事を担っている。

腕一本では棟梁たり得ず

棟梁たるもの、左官、建具、畳といった分野の職人の技術についても十分に心得ておかねければならない。建築物は単なる商

●（株）安井奎工務店
専務取締役 安井巧さん（52理工）
常務取締役 安井孜さん（59理工）

品ではなく、個々の職人の作品である。関係する職人皆の品位と心意気をひとつにまとめるリーダーシップも棟梁の本領。本当の意味で棟梁と言えるのは、図面を引けて技術と信頼のあることはもちろん、営業もでき、かつその他のプラスアルファを持つ人だけだという。

「仕事のための技術や知識は会社の中で得られます。でもそれだけでは妙味がない。総合的な力を得るために大学へ行きました。兄弟は立命館で人間の幅を広げ、土木の専門知識を得て、木造建築の安井奎工務店を鉄筋コンクリート分野でも成長させる原動力となった。学校校舎や庁舎、マンションなど何でも造る。仕事に向かう心構えは、木造の仕事と何ら変わりはない。

「うちの仕事はあとに残りますから、緊張してさしてもらわな。二〇年三〇年と違います。お施主さんの孫子末代までもたそうと思つて、自分のほうが施主の心になつてしまします。材料も、どうしても良いほう良いほうを選んでしまつ。だからうちには威が建ちませんのや（笑）」と孜さん社員、関係の職人が協調して安全に働けるよう、労務管理にも細心の注意を払う。

「大工の業界で、週休二日で退職金も出してというところは、まだほとんどないでしょうが、それに挑戦しております。仲間みんなに日が当たるようにしたいものです。」

「真面目に一生懸命」と何度も語る安井兄弟。その言葉の裾には、ただならぬ深奥な心意気が広がっている。

安井 巧（やすい たくみ）生 一九三〇年生まれ。五十二理工学部土木工学科卒業。家業の（株）安井奎工務店にて匠の業に長年従事。伝統的日本文化に造り深い。八八全専務取締役。
安井 孜（やすい つとむ）生 一九三七年生まれ。五十九理工学部土木工学科卒業。（株）安井奎工務店にて家業に従事。八八年常務取締役。京都府建築士組合理事。（株）京都建築学園理事長。
（株）安井奎工務店 <http://www.yasuinoku.co.jp/>

創意工夫のエネルギーこそが 京都の伝統

京都に守るべき “物”はない

「京都の伝統、京都らしさを守るといって、皆さんはどんなことをイメージしますか。神社仏閣といった歴史的建造物や文化財、あるいは昔ながらの景観を守ることでしょうか？」

でも考えてみてください。応仁の乱で焼き尽くされ、その後も火災や地震に見舞われた京都には、本当に古い物などないのです。どんなに燃えてもつぶれても立ち上がってきた人々のエネルギーこそが京都の伝統であり、文化の基礎であると私は思っています。

ところが、いま京都は守りの姿勢に入ってしまったている。残念です。古い京都“を守る”と、規制に規制を重ねてきた。その結果住み良くなりましたか？縛りのきつさを嫌って、出ていってしまう人もいます。人口規模は縮小に転じ、建物だけが残る。これでいいのでしょうか。自由でおおらかな発想で局面を打開しようとする伝統が削がれてしまっただけ、何にもなりません。」

表面だけを見て 京の首を絞めるな

「この規制と、多分に感覚的な景観論争のもとで何が起きているでしょう。例えば

ホテルなどの高層建築物が建つ時にはどうだったでしょうか。

京都市の総合設計制度やその基準を改善しようと言ったのなら話はわかる。しかし基準の範囲内の建設計画にまで反対したのはいかがなものか。京都の表面的な景観を守ろうとする運動のもと、京都の地元企業が経済が、追い詰められているのです。

後藤典生（ごとう てんしょう）
1948年、高台寺塔頭の圓徳院に生まれる。72年法学部卒業。臨済宗連合各派巡教師として布教活動にあたるかたわら、京都のまちづくり、観光事業にも尽力。現在、高台寺執事、圓徳院住職、京都市観光大使などの役職多数。

高台寺
<http://www.kodaiji.com/>

後藤典生さん最新刊
『ねねの寺法話 ころろ感うときに』
ふたば書房 1238円（税別）



人の心意気が 京都を支える

鴨川にフランス風の橋を架けることへの反対運動もありましたね。私もそんな橋は要らないと言いました。原爆実験をするような国の橋は被爆国日本の京都には不要だと思ったからです。けれども大方の論争の焦点はまたもや景観。一〇〇年以上前、琵琶湖疏水事業も京都を挙げての大反対に遭いました。南禅寺水路閣にしろ、蹴上発電所にしろ、ヨーロッパ風の煉瓦積みとは何事かと。しかし今では重要文化財にしようと呼び立てられている。その時々好き嫌いで判断すると、事の本質が見えなくなってしまうのです。」

「京都の皆さん、守りに入ってはいけません。心意気を取り戻して下さい。かつて京の職人や商人は、権力者が御殿を建てたり婚礼をしたりという際には必死で仕事をとりにいきました。高台寺には時絵の名品が多く残っていますが、それを手がけた幸阿弥家の人々は、短期間で豪華な時絵をつくる新手法を編み出し、その技術をもって秀吉に売り込みをかけたのです。今を生きる私たちにもできるはずですよ。」

失敗もあるかもしれませんが、今では有名になった高台寺ライトアップも、当初数回は赤字でした。やめようと思った時、タクシィがよく動き、他の業界も潤ったと聞きました。それならもう一回だけと続けた頃から定着していったのです。今後も、生きるとは、人間とは何かを考えていただけのような行事をどんどん工夫していきますよ。人々の自由な発想や意欲こそが京都の街を永く支えていくと思います。」



文化としての白味噌を 伝え続けるために

老舗にとびこんだ 若社長

一七八一年（天明元年）創業の石野味噌は、九代続く押しも押されぬ老舗としてつとに有名である。初代当主は京都に入ると、千古の昔から湧くといわれる「石井筒」の銘水を求めて油小路四条下ルの地で味噌の醸造を開始。現在も同じ場所地下水を汲み上げ、味噌をつくり続けている。赤だし味噌等もあるが、なんといっても代表商品は白味噌である。

老舗のご主人は、その家で生まれ育った方であることが多いが、石野さんは大学卒業の年に結婚と同時に石野味噌に入り、当主となるべく修業をはじめた。「味噌についての知識はあろうか、大学を出てすぐでしたので社会経験もなく、すべてが一からの勉強でした。とにかくやってみなければ、製造現場で汗を流し、京都出身ではないので京の商習慣その他を覚えることにも心を砕きました。」

味噌にして ただの味噌ならず

白味噌は、保存食としての多塩味噌とはその性格を異にする特殊なものである。平安時代、貴族の豪華な文化のもとで、当時貴重だった白米をふんだんに使い、その甘

さを味わい楽しむために京で生まれた。普茶料理や懐石料理で饗される味噌汁、正月の雑煮のほか、辛子酢味噌や田楽味噌、各種味噌漬に、あるいは和菓子材料としても使われる高級食材である。「手前どもは白味噌を、最も京都らしい食材、守るべき文化の一つとしてとらえています」。

栄華を極め貴族と深く結びついた平家が



石野 元彦（いしの もとひこ）
1969年生まれ。95年経営学部卒業。この年、結婚と同時に石野味噌に入り、一から修業をはじめた。本年9代目の社長に就任。

源平の争いにより西方に追われるにつれて、京での暮らしを懐かしみ、つくり方を瀬戸内地方に伝えていったといわれる白味噌。西日本で食されていたが今日では全国各地で受け入れられ、需要がある。石野の白味噌も、北海道から沖縄まで、全国に出荷されていく。顔の見える得意先に、変わらぬ品質のものを確実に届けることをモ

●（株）石野味噌
代表取締役社長

石野 元彦さん（写真）

ットーにして、京都の商家の気概を示している。

智慧と心が機械を回す

「味も作り方も昔から変わっておりませんし、変える必要もございません。それは伝承として守っていかねければなりません。さすがに個々の作業工程が機械化されはしましたが、長年の知識と経験が欠かせません。例えば米を蒸し、米麴を育てる過程でも、その時々米の水分量や気温、湿度などに常に影響されますので、熟練した職人の目で常にチェックしております」。

いかに伝統的・普遍的な食材といえども、変化と無縁というわけではない。食品に対して年々厳しくなる消費者の目や、各種規格・法的規制の変更点にはその都度対応していかねばならない。「しかしそれでも味と製法には絶対的なこだわりをもち続けていきます。単に白味噌をつくっているのではなく、手前どもの商品は、石野の白味噌“ですから”。

住まいも会社にも程近いところに定め、すっかり洛中の町衆になりきっている石野さん。今年は芦刈山町の町内会長も務めているそうだ。「祇園祭の時の団結と言ったら大変なものです。巡行の時には、くじ改めに臨む役もおおせつかり、京都の長い歴史と伝統、そこに息づく人々のエネルギーを改めて思いました。その心意気をこれからずっと手前どもの味噌づくりにいかしていきます」。

猿木 守 さん

■三重交通株式会社専務取締役「63経道」

最も身近な乗り物と
人生を歩む

バス会社でのお仕事を志されたのはなぜ
ですか。

学生時代は証券研究会で活動していた
ものですから、都会での華やかな仕事を
思ったこともあり。けれどもやはり
三重県へ帰ることに決めました。まず地
元三重へ、そして非常に馴染みがあり花
形業界でもあった私鉄（注：当時電車事
業部門もあった。現在はバス事業部
門のみ）の三重交通へ、というのが
理由です。私は大台ヶ原のふもとの
出身ですが、毎日の交通手段は三重
交通のバスしかなかったのです（笑）。

ご入社は一九六三年ですが、当時公共
交通機関としてのバスを取り巻く環境
はいかがでしたか。

まさに最隆盛期直前という時です。
一番勢いがあったのは一九六〇年代
後半ですね。六五年一年間の延べ利
用客数が一億三千万人でした。昨年は四
千万人でしたから、その三倍以上だった
わけです。バス路線は拡張に拡張を重ね
ほとんどお客さんに乗っていただけとい
う具合でした。私も、営業所で路線
増強計画作りに携わりながら、非常にや
り甲斐がありました。ところがその後
バスの役割機能が、増え続ける乗用車
にとってかわられるようになっていき
ましてね。

いろいろとバスにとっては困った状況が

生じるのです。

はい。膨大な数の乗用
車が渋滞を引き起こし、
バスは定時運行が困難に
なります。すると、お客
さんの信頼を失ってしま
います。乗客の減少に伴
い、運賃値上げをしなけ
れば成り立たず、ますま
すお客さんの気持ち離
れてしまう。悪循環です。
それから最近では、人の

移動の方向に変化が起こつてきたので
す。郊外に大きな駐車場を備えた巨大商
業施設ができたことにより、従来の、郊
外から街の中心部へと動いていた定型的
な人の流れが壊れてきました。これもバ
スにとっては打撃です。

しかし、バスがまったく無くなつてしま
うことは考えられません。

もちろんです。バスにはいろいろな利
点があるのですから。何と言ってもエネ
ルギーの有効利用ができます。通勤時間
帯の乗客一人当たりの燃料消費量は自家
用車の八分の一で済みます。環境に配慮
するため、当社ではハイブリッドバス等
の導入を進めたり、三〇秒以上停車する
場合はアイドリングストップをするよう
努めています。これで当社のバス全体で
一年間に二〇〇リットルのドラム缶七七
〇本分の燃料を節約できています。当然
排気ガスも減りますから、二酸化炭素や
窒素酸化物の排出削減のためにもバスは
有利なのです。それからバスの道路占有



面積は、これ
も一人当たり
に換算すると
自家用車の一
四分の一。道
路を有効に使
い、道路への
投資額を抑え
られます。そ
して安全度
（事故率）を
比べても勝っ
ています。今
後、かつての
隆盛期とは異
なった形でバ
スの重要性が
再認識される
はずだと信じ
ています。今
後は、環境・
省資源問題、
高齢化問題を

時代に即した方法で バスの存在価値をより高めたい

1940年三重県生まれ。63年立命館大学経済学部卒業。同年3月三重交通（株）入社。バス営業所勤務を振り出しに、
その後は人事・秘書部門等の一般管理部門を中心に歩む。83年同社人事部長、93年取締役、三交タクシー（株）取
締役社長、97年三重交通（株）常務取締役、99年同自動車事業本部長、2001年同社専務取締役、現在に至る。

さるき まもるさん

穏やかでダンディーな紳士である。バス業界で五本の指に入る規模の三重交通だが、業界全体が転換期にある現在、産みの苦しみ、削る苦しみに直面する機会も多だろう。毅然としてリーダーシップをとるなかで、周囲へのあたたかい心配りも忘れず、信頼を集めていることであろう。

学生時代の思い出は、証券研究会の友人たちとのことが圧倒的に多いという。広小路のボックスで過ごし、関西学生連盟に所属していた他大学学生とも交流、東にも目を向け、早稲田大学証券研究会との親交も深めていったそうだ。合宿を通じて培った友情がずっと残っている。社会に出て揉まれながらも切磋琢磨、励ましあって今日まで過ごしてきたと振り返る。

立命館を愛している。「昨年の全国校友会大会には、娘夫婦、孫二人、家内と私の六人で、泊りがけで参加しました。年に一度は必ずアメフトの応援にも行きます。



楽しいですね。できればもう一度学生として授業も受けてみたいです」と熱の入れようを語る。

そして実はプロ野球も大好きとか。今年は、日

頃応援している近鉄、少年時代に憧れた阪神がともに好調。お孫さんに鉢巻をさせ、スタンドのファンに混じって声援を送ることも。硬軟おりまぜて魅力的な猿木さんなのだ。

社会の中で バスのあり方が変わる

社会構造の変化に伴って、現在は新しい時代のバスに脱皮するにあたっての過渡期といったところでしょうか。

バスなどの公共交通機関はインフラの一部ですから、高齢化や都市部への人口集中といった社会の動きを、一私企業としての観点だけで眺めることはできません。法的には、昨年、乗合バス事業の規制緩和が実施されたため、原則的に参入・退出、路線の敷設撤廃は自由になりました。しかし、他に移動手段を持たないお年寄りや過疎地の児童生徒の存在を無視することはできませんので、国・地方の自治体、私たち事業者が一体となって路線の維持に努めています。その結果、これも最近法制化されたことですが、一定の条件の範囲内で赤字額を国と自治体から補填していただく形で路線を存続させるユニティバスというものが増えています。それから、マイカーと

背景に、各交通手段が輸送機能に応じた役割分担をする方向に向かうでしょう。

バスが共存できるシステムづくりも重要だと思えます。例えばパークアンドバスライドです。郊外にたくさんのお家、自家用車の駐車可能な用地を確保し、街の中心部との間にはバスが頻繁に走行することで役割分担をするという仕組みで、理想的なシステムですが、一事業者だけで行えるものではなく、これも国・自治体との連携が不可欠です。

バス事業の活性化のために先頭に立っていらっしゃるんですね。

幸いインフラとしての理解が得られるようになったことに勇気づけられ、ここ数年の私は、いかにバス事業を存続させていくかに心を砕き、そのための再構築の作業をしています。労働組合との交渉にも時間をかけています。路線と雇用はできる限り維持しよう、そのための組織再編や労働条件の変動を理解してほしいと。放っておいたら地域からバスがなくなってしまうのですから。業務改善の視点としては、ニーズの多様化にきめ細やかに対応することに重きを置いています。観光ひとつとっても、お客様の望まれることは様々です。コース設定はもち

ろん、バスの車内環境にも配慮が必要で、当社の仕事は生活産業ですからね。バスだけでなく、百貨店、ホテル、不動産関連にしても同じです。お客様本位を忘れてはならないと思っています。お客様と言え、旅行商品は特に、大半が女性の方なんです。そこで商品開発や販売推進の業務、バスの運転業務といったところへの女性の登用を積極的に進めています。サービスの質が向上し、活気も増してきました。

規制緩和の流れを受けてのお心構えはいかがですか。

他社との競争も、提携関係も活かして、エネルギーのもとにしていかななくては。いま長距離バスが伸びています。三重県近隣だけでなく、他の地域の皆様にも安全に便利にお使いいただけるよう、いっそう工夫をしてまいります。

さて、校友会活動にもご尽力いただきありがとうございます。

会社人間の私に家内は「お父さんは三重交通と立命館のことしか言わないね」と申します。ということは、立命館が私の心の中に占めている割合は大きいということですね（笑）。社内の校友で「三交立命館」を組織していますし、概して三重県の校友会は活発なんです。県が縦に長いので地区ごとに活動し、県の総会開催をもち回りで担当しています。私は南勢会に所属していますが、名古屋の熱田神宮と伊勢神宮の間で行われる全日本大学駅伝の応援、これが盛り上がりです。立命館の旗を持ってゴールで待ち構えているとわくわくします。歳を重ねるごとに母校への愛着が湧いてきまして、本当に立命館でよかったと思っております。



六本木ヒルズ

——都市再開発の理想形とは

平尾和洋 立命館大学理工学部助教授



ROPPONGI HILLS

Q 今年の四月に、東京の「六本木ヒルズ」がオープンしました。「六本木ヒルズ」は東京の都市機能にとつてどのような役割を、今後果たしていくのでしょうか。

A 六本木ヒルズの評価すべき特徴として「働く・住まう・憩う・遊ぶ」という四つの機能を一つに再統合化された都市だということです。従来の二〇世紀の都市づくりの根本原理には「機能主義」という考え方があり、「働く・遊ぶ」機能と「住まう・憩う」の機能は明快に分けられていました。具体的には都市Ⅱ労働、郊外Ⅱ居住の形です。しかし一〇年代前から人々の志向は着実に郊外型居住から都心型居住へと変わりはじめています。その背景には不況の影響で都心部の土地が余り、その結果地価が下落したこと、さらにこの不透明な時代にさらされた若年層の一部には、サラリーマンなどの組織人に魅力を感じられず、個人スタイルを追求する考えのもとに、ローンを借りて郊外に住むよりも利便性の高い都心で身の丈にあった生活をする方を選ぶようになったことが挙げられます。こうした時代の感性の延長線上で、

今までの「住む」という概念と、「働く・遊ぶ・憩う」をソフィステケートし、再統合させたものとして「六本木ヒルズ」の完成は象徴的であるといえるでしょう。以上のことから「六本木ヒルズ」は、都市機能の再統合という流れが、今後時代によく受け入れられるのか？ということを問う実験的プロジェクトとしての役割を果たしていくと思います。

Q 「六本木ヒルズ」の新しさは何ですか。

A 一つはさきに述べたように四つの機能を再統合化したということです。そして二つ目は会員制ではあるものの、「六本木ヒルズクラブ」「アートミュージアム」「ライブラリー」といった「アート性」や「知」に関わるコンセプト空間を持っているということです。ヨーロッパと比較すると日本人は余暇の使い方が下手とよく言われます。「六本木ヒルズ」は、何もしない「無為な時間の過ごし方」をどのように演出できるかという観点でよく考えられているといえるでしょう。例えば会員クラブでは、仕事以外の一人として付き合うことが目的であって、よくある営業目的の名刺交換のための場所にはなっていないません。仕事や社会的ステイタスとはまったく離れたところで、人間的刺激にふれられる場所として演出されている訳です。このような

アート性、知の喜びなどといった仕事以外の価値観を演出しようというプログラムは日本では新しいものだといえます。また、ここ二〇年の流行の推移を「衣・食・住」でまとめると、「衣」は一九八〇年代のブランドブーム、「食」は一九九〇年代のワイン・グルメブーム、そして現在は「住」のインテリアブームということになり、現在は生活に関わるトータルな提案をするには格好の時期なのです。以上のような、ライフスタイルの変換、個人の価値観、脱仕事人というコンセプトに新しさがあるといえます。

Q 先生が日本の都市再開発事業において重要視される点は何でしょうか。

A これからの時代に、都市というのは「そこにしかないもの」であるべきだと思います。東京は世界で東京しかない町、京都は世界で京都しかない町でなければいけません。近い将来、日本も低成

2003年4月25日、東京に「六本木ヒルズ」がオープンした。

オフィス、住宅、ホテル、商業施設、文化施設などの機能を融合させ、インターネット時代に対応したアカデミーライブラリーなど24時間オープンスペースを展開する一方、緑豊かで潤いのある文化都心づくりをめざしている。

またこれは、国内最大級の、民間が手がけた市街地再開発プロジェクトとして注目を集めている。

「文化都心」をキーワードとした都市再開発は、今後のトレンドとなりうるか。

理工学部環境建設系土木工学科の平尾和洋助教授にお話を伺った。

A 都市再開発を含め、建築や都市計画をデザインするには、ユニバーサルな社会の中でリージョナル（地域性）なものをどう取り入れるかが問題となります。ユニバーサルな社会は広く世界の情報



Q 今後日本における都市再開発は、どのような方向に進むことが理想的とお考えでしょうか。

長十低人口時代に突入していく訳ですが、その結果、人々が都市の魅力によって住まう場所を選ぶ時代、つまり都市間競争の時代がやってくることが予想されます。逆に都市をマネジメントする側からすれば、都市の魅力やイメージ、都市機能の観点で差別化し、人々をひきつけなければならぬ時代がやってきます。こうした文脈で見た場合、東京と京都が違うということは当然のことだと思っています。都市再開発の中で、京都の町並み保全や京町家の再構築といった方向性は、見方によれば戦後失われた日本的伝統を最大限活用したりリニューアルであり、また京都独自の都市戦略だとも思います。一方、六本木ヒルズのような都市再開発は、その地域の既存樹木を保存したり、元来住んでいた人たちと対話を持ちながら、現代的要素を付加して新しい都市生活のあり方を作り出すというものです。このように、都市再開発事業において重要視される点というのは、「保存か開発か？」という短絡的な二極論を超えて、その場所にしかない「保存と開発の融合」を実現していく方策を探ることだと思っています。京都でも東京でもこのことの重要性は同じです。これは建物（ハード）だけではなく、そこに住む人々・生活・習慣・伝統についても当てはまることです。再開発によって元来そこに住む人々の生活の息吹が継続されるような、リレー的・自覚的な再開発が必要です。

を得たり、誰でも平等に受け入れられる社会をめざすものですが、それでは世界中がみんな同じになってしまう。その社会の中に、その都市ならではのものを一緒に兼ね備えることによって、ここにしかない都市、アイデンティティーの強い都市を作り出すことができるわけです。

そのために、空間とその使われ方や人間的な組織、運営主体、変化していく状況への対処法も含めてデザインしていかなければなりません。ともすればこうした都市再開発というのはオープン当初のビジュアルだけで評価されがちです。しかし都市は基本的に一〇〇年二〇〇年と使われていくものですからその長い歳月の中で価値が変わってきます。今の都市計画の中で、ユーザーのニーズをいかに運営主体側が把握しているかが都市計画の中では重要といわれる所以です。ここでは、使われ方、活動、長期的な町の変わり方、町のエイジングを考慮する、長い間愛されるということもキーワードとなりますから、日本全体が経済性から脱却し、多少お金がかかって時間もかかるって、じっくり作って長く使うという方向性が理想だと思います。



profile ひらお かずひろ

1992年京都大学大学院建築学研究所博士課程前期課程修了。同後期課程へ進み、96年京都大学工学博士学位取得。京都大学助手を経て98年より本学助教授。一級建築士。

■主な著書・研究論文

- 『京都の山並み景の視点場特定とその類型化 (SETTLEMENT OF THE VIEW-POINTS AND CLASSIFICATION OF THE MOUNTAIN-VIEWS IN KYOTO)』(共著、1994年、日本建築学会計画系論文集)
- 『イメージネーションの原形としてのデザインヴォキャブリー50』(共著、1995年、建築文化別冊日本の住宅戦後50年)
- 『マーチャンダイジングがわかる事典』(共著、2002年、日本実業出版社)

頃あ館命立

学生生活を追って

1965年～1975年頃（昭和40年代）その2

学園紛争の渦に揉まれたこの時代。皆が多かれ少なかれその飛沫をかぶった。しかし、過こしたキャンパスや暮らしの場所、所属クラブの違いによって、やはり十人十色の学生生活があったのだ。

連帯感のあった時代

荻野 正憲（72歳）

団塊の世代である我々の学生時代は学生運動が盛んで、ノンポリと呼ばれていた私のような学生も、まるでサークル活動をするような気持ちでデモや集会に出かけていったものだ。夜の御堂筋をたくさんの人と手をつなぎ、道路いっぱいに広がってフランスデモと呼ばれていたデモをし、汗にまみれ、声をからして叫んだ。自分たちの力で社会を変えられるんだと、初めて出会った多くの人達と強い連帯感を共有できた。学生運動も校舎が封鎖されるようになり、多くの学生は運動からは離れていったが青春の思い出である。

柔道部のおかげで

土岐 晃生（70歳）

因果にもベビーブームに生まれ合わせた世代。育った環境のせいか世間から「がつがつしている」、「好戦的、主張する」「群れる」など有り難くない評を頂戴している。初めて親元を離れ自由を得たはずなのだが、団塊人間の私にはどうにも身の置き所がなく、結局柔道部というしんどく、タガの効きまくる部に入ることになってしまふ。

卒業を目前に控えた冬、あの浅間山荘事件が起こった。まだ就職も決まっておらず、社会に出ていくことの期待と不安の入り交じった気持ちで、連日テレビを見続けた。テレビや映画で浅間山荘事件が取り上げられているのを見て、過ぎし日々をなつかしく思い返した。あれから三〇年月日の過ぎるのは速く人生のはかなさを感じずにはいられない。だからこそ今を大切に生きていきたい。今、生かされていること、素晴らしい出会いに感謝して、一日一日を精一杯生きていきたい。

それが良かったようだ。世は反戦とか造反有理などと騒然としており、学生運動がひとつの知性の発現であるかのとき錯覚が蔓延していた。ついに警察の世話になったり大学を去るものも少なからずいた。市電一区二五円の料金を節約するために自転車を使い、朝は下鴨の下宿を出て北大路を西へ走り衣笠校舎まで。授業が終わると今出川通を東に向かい、広小路学舎近くにあった道場まで。痛めつけられた練習の後

広小路存心館前で（1970年頃）



当時の学園祭パンフレット。

（左）1968年。学園祭アピールとして、「歴史的使命に応え未来を築く。われらの科学と文化の創造を。一うちくだけ反動の嵐、実らせよ学問・スポーツを、ささげよわが科学、進め! 祖国日本の真の独立と民主的変格めざして」とある。（右）1974年。



立命館学園新聞（1968.6.24付）より

に下宿に帰る時はさすがにしんどかった。

土木工学科は実験や実習が多くて

岡崎・旧武徳殿での新人戦の際に



時間的にも余裕がなかった。でも、自分をあくせくと追い込んだおかげで、身の濃い学生生活になったと思う。柔道部は今も私の貴重な交際の場となり、若い人と接触す

る機会も頂戴している。

写真の一枚は一九六六年に旧武徳殿で新人戦に出た時のものである。一回生全員が丸坊主にさせられている。もう一枚は春の新入生勧誘風景。とにかく、身体のごつそうな男をあの手この手で誘い込むのである。写真の背景に「反帝」など大時代的な撇文が見える。

現在では百数十畳の広い道場と女子部員を得て、輝かしい戦績を残している柔道部。汚い道場で男ばかりで臭かった我々の時代とは隔世の感がある。

「自由と清新」に支えられ

野崎真公（66才）

「夕月淡く 梨花白く 春宵花の香をこめて」と高唱していた頃から三七年もの時が過ぎた。『立命』の名を聞くと、校歌、応援歌が口をついて出てくる。私が在学したのは一九六二年から六六年の間で、百万遍寮の寮生であつた。

当時の京都はまだ、学生にとって古き良き時代で、何事においても融通がきいた。学生急増の頃から少しずつ厳しくなってきたのだが、それは六六年くらいからだつたか。「学生はん！ どうどす？ 一杯注いでおくれやす」の言葉が懐かしい。祇園祭、大文字送り火、時代祭、とりわけ哲学の道は！ 寮は日々切磋琢磨できる学問所であり、日常生活の訓練の場所でもあつた。毎月定例の寮生大会には、ありとあら

ゆる問題が持ち込まれた。就寝時間をはるかにオーバーしての議論もしばしばで、忍耐を要し、激しく渡り合うこともあつたが、いつの間にか収まったようである。

寮祭に末川総長を招いて座談会を開催した。末川先生の人生論を聞きながら、如何に生きるべきか考えさせられたが、そのあと食事を一緒にするなかで先生曰く「君たちは不味いと言っているが美味いじゃないか」とどんぶりご飯を口に運びながら「君たちの生活は多くの学生諸君の援助があつて成り立っているのだよ」と論され、恥じ入つたことがある。当時の百万遍寮の舎監は、後に常務理事となられた西村幸雄氏。また学生課の川本八郎氏（現理事長）が寮生のために足しげく通われたことが昨日のように思い出される。

私の三七年間の教壇生活を支えてきたのは「自由と清新」であり「平和と民主主義」の教学理念であつた。末川



百万遍寮祭「座談会・末川総長を囲んで」（1964.6 前列向かって右から2人目が筆者）。

先生の「未来を信じ未来に生き、いつも心に太陽をもって、清く明るくたくましく……」の色紙はいまもわたつみ像と共に語りかけてくる。



1967年春、衣笠・以学館前にて（筆者右端）。

法学部

同窓会

の巻

おじゃまします!



法学部は立命館大学各学部のうち最も長い歴史を誇る。同窓会もさぞ昔からと思いきや、実は設立は2000年。ついこの間のことだったのだ。今年、第4回目の総会を京都からとび出して東京の「虎ノ門パストラル」で開催した法学部同窓会。6月29日にお邪魔した。



▲ 羽賀会長の挨拶



去る二〇〇〇年、立命館大学は創立一〇〇周年を迎えた。それはすなわち法学部創立一〇〇周年でもあり、法学部はいろいろな記念事業に取り組んだ。その準備と並行して同窓会設立準備もなされ、学部誕生後一世紀を経たのちに法学部同窓会は晴れて誕生したのである。

第二回目以降、毎年六月に京都にて総会を重ねて来たが、今年初めて東京へ。のべ五万人を超える卒業生の中には、首都圏を地盤にする皆さんも近年とみに多い。社会の様々な分野で活躍する校友の皆さん、名誉教授も加わった先生方、大学・校友会本部からの来賓など二四〇名が一堂に会し、大交流会が繰り広げられた。

総会では、芳賀孝会長(51)の開会挨拶に続き、上田寛法学部長が「法学部の現状と展望」として近況報告。川本八郎立命館理事長、河原四郎立命館大学校友会会長も挨拶に立った。議事は、活動報告、会計関係の報告、予算・活動方針案等が、法学部らしく、それぞれの担当者からしつかり手際よく語られた。

恒例の記念講演の今回の講師は、石井敏弘宇宙開発事業団副理事長(64)。「日本の宇宙開発」と題して、わが国の宇宙開発事業の歴史と現状について一端を紹介した。

懇親会に移り、乾杯の発声のあとには諸氏がざくばらに言葉交し合う。東京開催を喜ぶ

声も多く聞かれた。新しい顔ぶれが加わり、話題もフレッシュに。国会議員の市田忠義(67)・山花郁夫(89)両氏、おなじみNHKの川端義明氏(75)らも挨拶に立ち、リラックスした中にも法学部とそこで学んだ校友たちが培ってきたものの尊さをも感じられるひとときとなった。

来年四月には法科大学院(設置認可申請中)も開設予定であり、立命館法学の新しい時代が開かれる。参加した皆さんはますますの結束と後輩への支援の志を確かめ合いながら、校歌・応援歌を高らかに歌っていた。



▲ 笑顔がこぼれて



▲ 左から、高岡完治副会長、川端義明氏、石井敏弘氏





◀岸田前会長と
平成卒の(左)手島さん、(右)吉村さん。

山口県は末川博名誉総長の出身地である。「多分にその影響もあったでしょう。かねてから山口県から立命館大学を目指す人は多かったですよ」とは出席者の井、末川先生に憧れた世代の人も、それより若い人も、総勢四四名がホテルサルート徳山に集まった。

小野英輔会長(66理工)の「大学の発展とともに我々校友もそれに値するように頑張ろう」との挨拶に続き、岡本直樹経営学部教授による大学の近況や学生の活躍ぶりなどの報告、東草山口地区校友会会長(61法)からの県内校友会の活動報告があり、その後はいよいよ懇親会。各テーブルには和やかな歓談の輪が。「立命館グズ争奪ジャンケン大会」は、一つ一つの賞品を得るためにその都度全員がジャンケン勝ち抜き戦を行うという壮絶なもの。みな童心に返り、真剣そのものであった。

この周南地区校友会、設立は一九八〇年だが、活動が活発になったのは現事務局長の小西ヨシ子氏(57文)が仕事をひきついだからだそう。その後総会は毎年連続開催、今年で九回めを数え、参加者も増えている。「小野会長、岸田前会長はじめ、世話人の皆さんがそれぞれの人脈を生かして会の運営を大いに助けて下



▲ジャンケンに熱中



▲世話人の皆さん。
前列左から、小西さん、小野会長、岸田さん。後列左から、磯崎さん、三浦さん、川野さん、小山さん。

さつています」と小西さん。地元のほとんどの企業が購読している日刊ミニコミ誌が有力な宣伝媒体になったり、世話人と仕事上のつながりができた平成卒の若手校友が新しく参加するなど、限られたエリアならではの機動力をフルに活用しているこの会。しかしなんとといっても、小西さんのきめ細やかな情報発信・集約があってこそなのだ。「皆さんからの校友会参加の返事を、恋文を待つような気持ちで待っています」と挨拶した小西さんを囲んで、いつまでも山口弁での会話と笑いが続いた。

会員にはアメリカンフットボール部パンサーズの熱烈ファンが多い。これから応援シーズンを迎え、それが過ぎれば来年の活動再開一〇周年の準備と、楽しみの尽きない周南地区である。

山口周南地区 校友会の巻



各地区ごとの特徴に応じた校友会活動が展開されている山口県。工業都市・港湾都市として県の経済活動を担う周南市、下松市、光市一帯に在住する校友が、7月5日に年次総会を開催した。個性あふれるメンバーの集いにお邪魔した。





本郷 新 1953年作 H146×178×72cm

嵐の中の 母子像

「わだつみ像」の作者本郷新氏による、戦争への怒りと平和への祈りが込められた一連の作品のうちの一点である。戦火とは最も縁遠いはずの母と子が、その嵐の中で傷つき死んでいったことを思い制作されたもので、二人の子を必死に守ろうとする母の姿が、見る者の胸にせまる。

一九九二年、本学はこの像を国際平和ミュージアムに迎えた。そして一九九八年、びわこ・くさつキャンパス新展開を機に、BKCレストガーデンに移設した。毎年一二月に恒例の「不戦のつどい」が、BKCにおいてはこの像の前で行われている。

原型の石膏像は札幌にある本郷新記念館におさめられており、同じ原型からできた像が広島市の平和祈念公園にも設置されている。

彫刻家・本郷 新
一九〇五年札幌市に生まれる。東京高等工芸学校工芸彫刻科卒業。高村光太郎に師事。一九二八年国画創作協会展彫刻部に『女の首』が初入選。以後五〇余年にわたって旺盛な創作活動を展開。特に戦後は、民主的な美術の創造と意見を旨とする立場で活躍した。一九八〇年没。

立命親子三人四脚

丸山野美次 (73法)

今年四月、長女が産業社会学部に入學しました。その結果、我が家では、私が法学部、小路キャンパス、長男が経済学部四回生、びわこ・くさつキャンパス、長女が産社一回生、衣笠キャンパスと、親子三人が立命館の三つの学部で、かつ三つのキャンパスで学ぶことになりました。

長男が突然「俺は立命館に入るゾー」と宣言して受験勉強に力を入れ出した時も驚きましたが、長女まで立命館に入學するとは、全く思いもよらなかった。しかし、子どもたちが大学の内容を研究し、自分の目指したい学問領域を模索する中から立命館大学を選んだことは、卒業生である父親としては、嬉しい限りです。

私が学生時代に唯一の暖房器具として下宿で使っていた電気コタツは、今でも我が家では健在で、学生時代の思い出を子どもたちに話したことも子どもたちが立命館を選んだ遠因になっているのかもしれない。

子どもたちには、経済的には窮屈でも、多くの友人や思い出を作って充実した学生生活を送ってほしいと願っている昨今です。

国際交流の体験から

杉江泰定 (56経済)

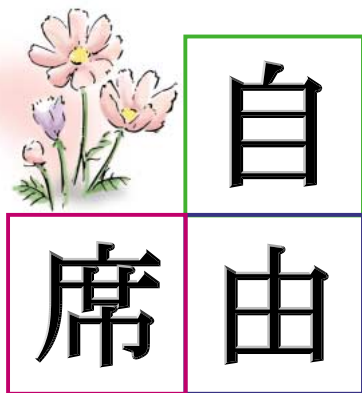
長い公務員生活を終え、第二の人生に入ってから海外に出かけるように努めています。現在、京都市と姉妹都市になっているのは、パリ、西安、フレンツェ、ボストン、プラハ、ケルン（ドイツ）、キエフ（ウクライナ）、グアタラハラ（メキシコ）、ザグレブ（クロアチア）の九都市です。それぞれ盟約締結の時期は異なりますが、二〇年、三〇年、四〇年の節々には、京都市としての公式訪問がなされており、このとき、文化交流使節の一員として、国際交流の体験を積み重ねています。それぞれの都市にはいずれも長い歴史と伝

統、素晴らしい文化遺産があります。違いを超えてお互いに話し合うことによって、その国を良く理解することができま。

年を重ねるにつれ感動する心を持ち続けることが一層大切になると感じます。また適度な緊張感、休養、健康保持、好奇心を持つこと、これらの事項を現在も実践しています。

近時、地球も狭くなりました。たとえ遠い国であっても、心は近いとの思いをひしひしと感じます。この姉妹都市訪問がきっかけとなり現在も様々な交流が続いています。世界の平和も国際交流によって良い結果につながるものと確信しています。

これからも、出会いふれあいを大切に充実した人生を過ごそうと考えています。



母

稲葉克夫 (62院文)

一九五八年に文院日本史専攻に入學した私は、地方での学部時代は基地反対闘争と山岳部、そして五年間の教員時代は勤評反対闘争などに熱中していた。

しかし東北のある学会で北山茂夫先生に思い上りを徹底的に批判された。それが胸の中に澱のように沈んで、いつか本当の学問をしたいと思ひ、ひそかに学費を貯めて文院を受験した。面接で東北の学生は大抵東京に向かうのになぜ立命館に来たのかと問われ、当時法学部におられた北山先生との出会いを話し

た。先生方は北山先生を待とうと言われた。講義を終えた先生は駆けつけると、「やあ君か」と言われた。私はそれで合格した。

田舎の母は私の教員退職に反対して合格通知を押えた。田舎では大学に入學するの珍しく、まして大学院など聞いたこともなかった。おとなしく教員を続けていればそれなりの栄達も確実に保証されていた。当時は元気のいい組合活動はむしろ出世の道程だった。でも帰宅する私が毎日通知を待ちわびて郵便受けをガタガタ鳴らすのに耐えかねて、何日かたつてからこっそり隠していた通知を入れたという。後年、このことを妻から聞いた。

Never give up

果林 (00法)

先日、同じゼミの同級生Aさんから残暑見舞いが届いた。彼女とは司法試験合格を目標とする同志である。体調を崩し、受験ができなかった私に対する見舞いと、試験の傾向やAさん自身の結果報告が書かれていた。

残念ながらAさんは短答で不合格となった。しかし彼女は合格するまで挑戦したいと書き、最後に「Never give up」の言葉があつた。

Aさんだけでなく、立命館で学んだ人たちは常に目標を持ち挑戦することを忘れず前進している。在学生も同じであろう。スポーツでの活躍、国家試験等の合格率の高さがそれを物語っている。まさに有言実行である。

その理由は立命館の教学理念にある。エクステンションセンターや立命館アカデミー大阪などにおいて、卒業後もサポートしてもらえることもありがたい。

私が結婚後の環境の中で何とか自分の時間を作って勉強を続けられるのは、Aさんをはじめ立命館の多くの同志のおかげである。私も頑張つて司法試験最終合格を目指したい。Never give up. この言葉を忘れずに。

校舎編集係まで原稿をお寄せください。郵送：FAX・電子メールいずれも可。連絡先は裏表紙を参照ください。

校 友 会 ネット ワ ーク

本年6月下旬～9月上旬に行われた各団体の行事です（判明分）

■ 都道府県校友会

- 6/21 熊本県校友会総会 (80名・ホテルニューオータニ熊本)
- 6/21 三重県校友会総会 (120名・プラザ洞津)
- 6/29 新潟県校友会総会 (60名・ホテル新潟)
- 6/29 岩手県校友会総会 (10名・ホテルメトロポリタン盛岡)
- 7/5 香川県校友会総会 (90名・ホテルニューフロンティア)
- 7/6 神奈川県校友会総会 (80名・崎陽軒本店)
- 7/6 愛媛県校友会総会 (58名・えひめ共済会館)
- 7/11 大阪校友会年次大会 (800名・南海サウスタワーホテル)
- 7/12 鳥取県西部校友会総会 (40名・米子全日空ホテル)
- 7/19 岐阜県校友会総会 (120名・ぱるるプラザ岐阜)



新潟県校友会総会



大阪校友会年次大会



岐阜県校友会総会

- 7/21 長野県校友会総会 (57名・ホテルメトロポリタン長野)
- 7/27 徳島県校友会総会 (40名・阿波観光ホテル)

- 8/2 沖縄県校友会総会 (60名・ホテル西武オリオン)
- 8/10 群馬県校友会総会 (40名・ウェルシティ前橋)
- 8/30 北海道校友会ビール会 (44名・高田屋北3条店)
- 9/6 広島県校友会総会 (148名・広島プリンスホテル)
- 9/7 埼玉県校友会総会 (54名・浦和東武ホテル)

■ 地域校友会

- 6/21 京都春風会新人歓迎会 (40名・本学中川会館)
- 6/21 東広島地区校友会総会 (30名・賀茂泉酒造(株)酒泉館)
- 7/5 広島県西部地区設立総会 (30名・廿日市市役所会議室)
- 7/5 山口周南地区校友会総会 (45名・サンルート徳山)
- 7/5 愛媛県今治支部総会 (30名・グリルタイガー)
- 7/20 上海校友会発足会 (20名・立命館駐上海交通大学連絡処)
- 7/21 兵庫県校友会淡路支部設立総会 (80名・ウェスティンホテル淡路)
- 8/23 山形県校友会庄内地区校友懇親会 (16名・グランドエル・サン)
- 8/23 蒲郡立命の会 (13名・ホテル竹島)
- 8/24 宇部小野田地区校友会納涼会 (25名・宇部72アジススパホテル)



広島県西部地区設立総会



上海校友会発足会

七月に発会した上海校友会で、多彩な校友と出会った。「現地で結婚し、日本が異国になりつつある方や、上海が好きで現地採用で働いている方、留学・駐在勤務で日本帰国が前提の方など様々で、自分がその一人として歓談していることに不思議な感覚を覚えていました。井上さん自身もパワフルな経歴の持ち主。(株) リクルートで就職情報誌の業務を担当、退社後ベトナムに留学しベトナム語の通訳に。次のステップとして中国に渡り言葉をマスターし、仕事を旗揚げしつつあったところに母校立命館との縁が、「当地の校友の皆さんのお知恵を借りながら頑張ります」。

昨年一二月に開設された標記の連絡処。立命館大学と学術交流協定を結んだ上海交通大学内にオフィスを置き、研究交流・国際教育協力のための業務を行っている。井上さんはこの連絡処の副処長として常駐し、出張、営業、経理と何でもこなす。「上海交通大学は中国を代表する名門大学です。大学イコール国立という国で、当地ではまだ知られていない私学立命館をアピールするのは大変ですが、知名度ナンバーワンの日本の大学にすることを目標して営業活動をしています」。

井上由紀子さん

立命館駐上海
交通大学連絡処で
日々奮闘



職域校友会

- 6/26 尼崎市役所比叡会総会 (40名・ホテルニューアルカイク)
- 6/27 立命京都観光の会総会 (44名・アークホテル京都)
- 6/30 堺市役所わだつみ会総会 (50名・リーガロイヤルホテル堺)
- 7/1 立命大学出身国会議員懇談会 (10名・ホテルニューオータニ)
- 7/8 愛知銀行立命会 (30名・名鉄グランドホテル)
- 7/11 西宮市役所立朋会総会 (40名・ノボテル甲子園ホテル)



堺市役所わだつみ会総会



石川県庁立命会懇親会

- 8/5 石川県庁立命会懇親会 (26名・金沢都ホテル)
- 8/22 大阪府教職員校友研修会・懇親会 (31名・大阪オフィス)
- 8/28 姫路市役所衣笠会 (50名・ホテルサンガーデン)

学部・学科校友会

- 6/21 機友会京都支部総会 (35名・京都パークホテル)
- 6/29 法学部同窓会総会 (240名・虎ノ門パストラル)
- 7/20 四八土木の会 (50名・ルビノ京都堀川)
- 8/2 産社・小林ゼミOB/OG会 (30名・河鹿荘)
- 9/6 哲学同窓会定期総会 (30名・アークホテル京都)
- 9/6 建設会奈良県支部総会 (60名・共済会館やまと)

サークルOB・OG会

- 6/29 スケート部創部50周年記念式典 (120名・京都全日空ホテル)
- 7/5 メディックスOB・OG会「五月会」 (20名・本学末川会館)
- 8/2 フェンシング部優勝祝賀会 (37名・本学末川会館)

その他OB・OG会

- 6/29 ウリ同窓会総会 (80名・ホテルグランヴィア京都)
- 7/5 清和会総会 (220名・からすま京都ホテル)
- 7/15 Rits Greater Society(RGS) (60名・東京ドームホテル)
- 8/1 プロバスクラブ京都立命会設立総会 (10名・京都タワーホテル)
- 9/5 立命館慶祥中学校・高等学校同窓会 (150名・札幌パークホテル)



ウリ同窓会総会



清和会総会



プロバスクラブ京都立命会設立総会

NYは刺激的「報道等によって作られた一般的NY像とは違う面も体験しました。日本の都会より、助け合いの気持が強いようです。そして、「立命館ニューヨーク校友会」の事務局担当としても活躍中。「NYでグレッター立命を歌え」と先輩方に喜んでいただけました。後輩のためにも、交流の場として育てたいですね。

「古来自然を敬い、自然を享受し、自然と共生してきた日本人の、これらに基づく神道の考え方は、異文化圏の人々から非常に注目されていて、神道の情報に対する需要は多いのです」と乾さん。国連の環境問題会議の場や、日本に英語を教える行く外国青年向けの研修会において、日本文化事情を含めた神道レクチャーを行ったり、茶会や七夕、七五三などの親しみやすい行事を紹介したりと、なかなか忙しい。もちろん神道式の結婚式や葬儀等を執り行うこともある。

乾 光孝さん
(97文)



アメリカ東海岸
初の常駐神職

SAIBUS

世界へ未来へ——ひろげよう校友の輪



広小路学会の
旧存心館



2003 全国校友大会のご案内

けっして色褪せない青春が
ここにあります

「未来を信じ、未来に生きる」

立命館の25万校友

それぞれの時代

それぞれの思いを振り返り

確かめ合い、未来を

そして世界を見つめる…

京都駅に蘇るキャンパス

さあ、語り合おう

肩を組んで歌おう

校歌を応援歌を!!

日時

11月8日(土) 17時～21時

会場

京都駅ビル内「ホテルグランヴィア京都」3F・5F

会費

お一人さま8000円

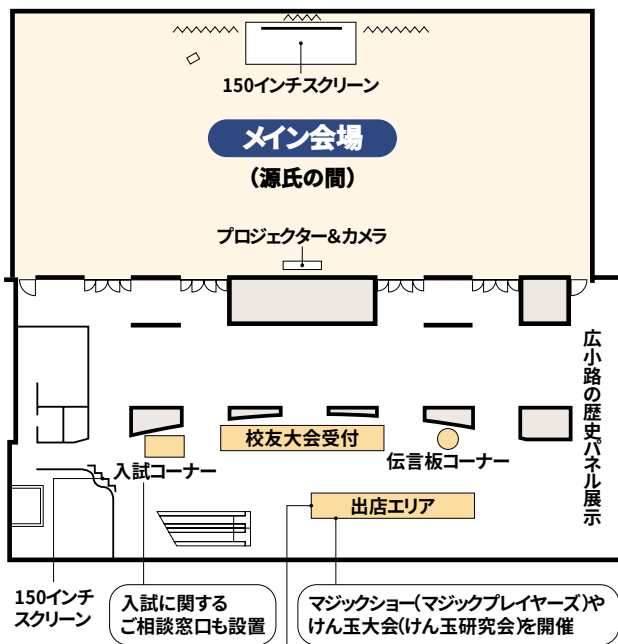
(女性校友・20代校友5000円)

2003年卒30000円

※当日券もご利用いただけます。

メイン会場(3階)の様子は、各会場に設置した大型スクリーンにライブ中継して、同時進行。
全会場で個性あふれる展示や催しを行います。

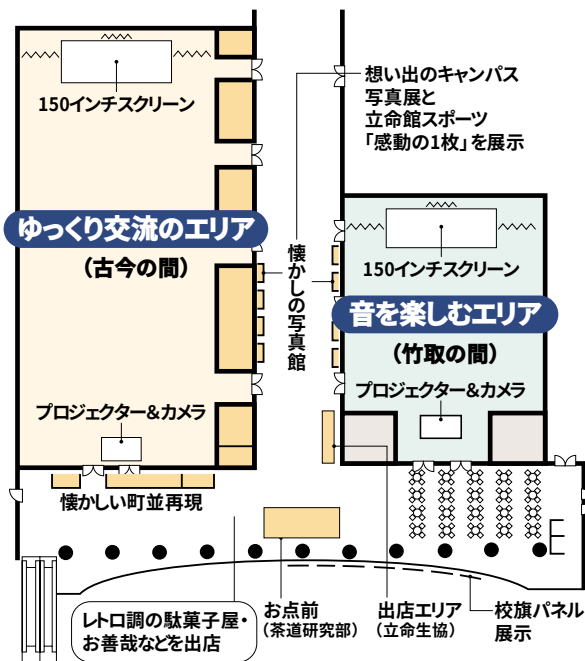
〈3階〉



プログラム

- 校歌斉唱
- 校友会会長挨拶
・河原四郎会長
- 総長挨拶
・長田豊臣総長
- 和太鼓演奏
・和太鼓ドン
- 乾杯発声
・川本八郎理事長
- 演歌・民謡ライブショー
・大野実佐子
・千葉山貴公
・山口ひろみ
- お楽しみ福引大会
- ジャズクラブ演奏
- 校歌、応援歌斉唱
- 応援団・フィナーレ

〈5階〉



アメリカンフットボール部「PANTHERS」の
オリジナルグッズも販売!!



豪華景品が多数当たる!

お楽しみ福引大会

協賛各社からご提供いただいた景品や
ふるさと銘品が抽選で当たるお楽しみ企画です。

●全国校友大会チケットお申し込み・お問い合わせ先
立命館大学校友会事務局(校友課)

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1
TEL(075)465-8120, 8124(直通) FAX(075)465-8125
<http://www.ritsumeikan.ac.jp/mng/al/>

都道府県校友会・ 学部校友会連絡先一覧



都道府県校友会)) prefecture

校友会名	会長名	事務局	連絡先電話番号
立命館大学北海道校友会	下村 一	061-1141 北海道北広島市青葉町2-4-1 佐久間 恭様方	011-373-0223
立命館大学東北北海道校友会	合田 賢二	080-0805 北海道帯広市東5条南10-11 合田 賢二様方	0155-23-6453
立命館大学青森県校友会	福島 正雄	038-0012 青森県青森市柳川1-2-97 アルデール柳川713 對馬 修治様方	0177-82-8965
立命館大学岩手県校友会	多田 和生	020-0015 岩手県盛岡市本町通1-8-22-907 大橋 謙一様方	019-623-6575
立命館大学宮城県校友会	逸見 英夫	983-0012 宮城県仙台市宮城野区出花2-11-9 仙台ガス(株) 大沼 久明様気付	022-259-5511
立命館大学秋田県校友会	兜森 勲夫	010-0951 秋田県秋田市山王4-2-3 秋田県市町村総合事務組合 兜森 勲夫様気付	018-862-3854
立命館大学山形県校友会	奥山 正明	991-0032 山形県寒河江市南町2-3-13 奥山 正明様方	0237-86-5215
立命館大学福島県校友会	阿部 治郎	970-8026 福島県いわき市平字六間門15 三村 智春様方	0246-24-1386
立命館大学茨城県校友会	木村 幸夫	310-0903 茨城県水戸市堀町2247-8 木村 幸夫様方	029-252-8401
立命館大学栃木県校友会	高野 雅文	321-0912 栃木県宇都宮市石井町2860-2 小林 睦男様方	028-661-6606
立命館大学群馬県校友会	金子 嘉男	376-0100 群馬県山田郡大間々町516-4 金子 嘉男様方	0277-72-1626
立命館大学埼玉県校友会	西垣 義明	343-0023 埼玉県越谷市東越谷9-53 越谷司法ビル 西垣 義明様方	048-963-2108
立命館大学千葉県校友会	山本 良夫	273-0005 千葉県船橋市本町7-17-25-502 山本 良夫様方	047-422-3270
立命館大学東京校友会	住野 公一	103-0028 東京都中央区八重洲1-3-19 辰沼建物ビル8階 立命館大学東京オフィス気付	03-5204-8611
立命館大学神奈川県校友会	堤 清一郎	226-0006 神奈川県横浜市緑区白山4-23-19 長谷川 貞栄様方	045-929-6440
立命館大学新潟県校友会	大西 淳	951-8006 新潟県新潟市附船町1-4098-8 五十嵐 忠明様方	025-224-4829
立命館大学富山県校友会	坪井新一郎	930-0004 富山県富山市桜橋通り2-28 (株)名鉄トヤマホテル 営業本部 吉野 久幸様気付	076-431-2201
立命館大学石川県校友会	加納 裕	920-0961 石川県金沢市香林坊2-7-15 (株)北陸中日新聞社 児玉 弘毅様気付	076-233-4643
立命館大学福井県校友会	永多 外男	919-0326 福井県福井市半田町6-14-3 澤田 謙三様方	0776-38-2000
立命館大学山梨県校友会	野口 忠蔵	400-8501 山梨県甲府市丸ノ内1-6-1 山梨県義務教育課 垣内 行男様気付	055-223-1757
立命館大学長野県校友会	桑原 政見	390-0805 長野県松本市清水1-6-18 猿田 誠様方	0263-36-3455
立命館大学岐阜県校友会	上田 勝弘	500-8323 岐阜県岐阜市鹿島町6-27 (株)市川工務店 営業技術部 折戸 優兒様気付	058-251-2240
立命館大学静岡県校友会	野末 威八	420-0886 静岡県静岡市大岩3-24-5-209 野末 威八様方	054-245-2874
立命館大学愛知県校友会	土田三次郎	462-0861 愛知県名古屋市中区北通1-21 (株)名古屋冠婚葬祭互助会 秘書室気付	052-916-1282
立命館大学三重県校友会	市川 武彦	514-0043 三重県津市南新町16-39 近沢 日出夫様方	059-228-5778
立命館大学滋賀県校友会	高橋宗治郎	520-0041 滋賀県大津市浜町1-38 (株)滋賀銀行 営業統轄部 徳田 克彦様気付	077-521-2854
立命館大学京都校友会	布垣 豊	603-8577 京都市北区等持院北町56-1 立命館大学内	075-465-8120
立命館大学大阪校友会	岡 泰造	541-0041 大阪府中央区北浜3-1-18 立命館大学 大阪オフィス気付	06-6201-3610
立命館大学兵庫県校友会	大庫 典雄	661-8520 兵庫県尼崎市南塚口町7-29-1 園田学園女子大学 就職部 中野 友擴様気付	06-6429-9906
立命館大学奈良県校友会	渡辺 申孝	634-0007 奈良県橿原市葛本町841-5 大和写真産業(株) 阪田 光彦様気付	0744-25-8204

立命館大学和歌山県校友会	浦 哲志	640-8303	和歌山県和歌山市鳴神248-51 山田 啓二郎様方	0734-71-4911
立命館大学鳥取県東部校友会	山本 二郎	680-0941	鳥取県鳥取市湖山町北4-740 山本 二郎様方	0857-28-0767
立命館大学鳥取県西部校友会	来間 廉	683-0854	鳥取県米子市彦名町1460-4 (株)くるま 来間 廉様気付	0859-29-7211
立命館大学島根県校友会	坂根 勝	690-0883	島根県松江市北田町22-3-56 日野 雅之様方	0852-31-5225
立命館大学岡山県校友会	龍門 功	700-0902	岡山県岡山市錦町3-101 (有)天水 守屋 博司様気付	086-232-0948
立命館大学広島県校友会	高田 美彦	731-0223	広島県広島市安佐北区可部南4-10-9-5 松島 哲也様方	082-814-8839
立命館大学広島県東部校友会	後藤 克公	729-3102	広島県芦品郡新市町相方470 加富屋(株) 後藤 克公様気付	0847-52-3555
立命館大学山口県校友会	東 章	753-0085	山口県山口市新馬場11-1 一の坂GM803 田中 勉様方	0839-32-5879
立命館大学宇部小野田校友会	河野 積善	755-8601	山口県宇部市常盤町1-7-1 宇部市教育委員会 森島 正信様気付	0836-34-8606
立命館大学徳島県校友会	板東 愼夫	770-0804	徳島県徳島市中吉野町1-39 板東 愼夫様方	088-652-7171
立命館大学香川県校友会	村上 良一	761-8047	香川県高松市岡本町147-78 酒井 成徳様方	087-886-9527
立命館大学愛媛県校友会	渡部 英夫	790-0931	愛媛県松山市西石井2-2-13 岡本 正志様方	089-956-6517
立命館大学高知県校友会	堀田 誠一	780-0966	高知県高知市福井扇町6-18 堀田 誠一様方	088-824-8434
立命館大学福岡県校友会	清家 邦敏	816-0092	福岡県福岡市博多区東那珂3-6-62 大成印刷(株) 清家 邦敏様気付	092-472-2621
立命館大学北九州校友会	高藤 昌和	800-8550	福岡県北九州市門司区東新町1-1-30 高藤建設(株) 高藤 昌和様気付	093-381-0461
立命館大学佐賀県校友会	中島 欣一	840-2203	佐賀県佐賀郡川副町大字早津江525-1 西村 邦彦様方	0952-45-0549
立命館大学長崎県校友会	一瀬 一徳	850-0056	長崎県長崎市恵美須町4-2 (株)長崎ガードシステム 山口 孝司様気付	095-825-3795
立命館大学熊本県校友会	吉良 禎人	860-0017	熊本県熊本市練兵町1 財団法人地域流通経済研究所 飯田 俊之様気付	096-322-2566
立命館大学大分県校友会	中野 秀勝	879-5531	大分県大分郡挾間町大字谷970 岡嶋 信行様方	097-583-1432
立命館大学宮崎県校友会	道休 邦博	880-0022	宮崎県宮崎市大橋1-199 南 英輝様方	0958-25-9884
立命館大学鹿児島県校友会	松山 保	890-0046	鹿児島県鹿児島市西田2-1-1 (有)イーシーオー 福元 正人様気付	099-253-7200
立命館大学沖縄県校友会	赤嶺 勇	903-0825	沖縄県那覇市首里山川町1-69 山城 孝智様方	098-887-1024

学部校友会

faculty

校友会名	会長名	事務局	連絡先電話番号
立命館大学法学部同窓会	羽賀 孝	603-8577 京都市北区等持院北町56-1 立命館大学法学部事務室内	075-465-8175
立命館大学産業社会学部リユニオン	都鳥 正喜	603-8577 京都市北区等持院北町56-1 立命館大学産業社会学部事務室内	075-465-8184
立命館大学国際関係学部校友会	石賀 良子	603-8577 京都市北区等持院北町56-1 立命館大学国際関係学部事務室内	075-465-1211
立命館大学政策科学部同窓会	新井 弘徳	603-8577 京都市北区等持院北町56-1 立命館大学政策科学部事務室内	075-465-8166
立命館大学経済学部同窓会	高橋宗治郎	525-8577 滋賀県草津市野路東1-1-1 立命館大学教務センター経済学部内	077-561-3940
立命館大学経営学部校友会	稲岡 典彦	525-8577 滋賀県草津市野路東1-1-1 立命館大学教務センター経営学部内	077-561-3941
立命館大学理工学部同窓会連絡協議会	浅賀 博	525-8577 滋賀県草津市野路東1-1-1 立命館大学教務センター理工学部内	077-561-2625

●海外支部

立命館大学校友会北カリフォルニア支部
立命館大学ロスアンジェルス校友会
立命館テキサス会
立命館大学校友会シカゴ会

立命館ニューヨーク校友会
立命館大学校友会バンクーバー支部
立命館大学英国校友会
立命館大学インドネシア校友会

立命館大学タイ国校友会
立命館大学シンガポール校友会
立命館大学校友会マレーシア支部
在韓立命館大学同門会

立命館大学校友会台湾支部
立命館大学香港校友会
立命館大学北京校友会
立命館上海校友会

受講生募集のお知らせ

申込先

(株)クレオテック 京都市北区平野上八丁柳町28
クレオテック本社2F TEL(075)463-9197

※途中参加可能です。但し、返金・割引はございません。

書道教室 (毛筆・ペン)

「書は、人なり」と言われるとおり、人があらわれる「書」に心静かに向き合って自分自身に余裕を与えてみませんか? 3ヵ月ごとのお申し込み。仕事帰りに気軽に通えて、無理なく続けられます。学生の皆さんにも好評です。



[日 程] 2003年10月8・15・22・29日 11月5・12・19日

12月3・10日(水曜日)全9回予定

[時 間] 18:00~20:00のお好きな時間

[講 師] 島木静山先生(島木書道会会長)

[場 所] クレオテック本社 402教室

[会 費] 10,500円(税込)/全9回

[定 員] 若干名 ※先着順/満席になり次第、締め切ります

気功・太極拳教室

中国古来の健康法と武術・芸術を兼ね備えた気功・太極拳。「未病を治す」ことを計り、心身の生命力を高めます。当教室では気功は7つの型を、太極拳は24の型を連続して行っています。どなたでも簡単に覚えられ、楽しんでいただけます。



[日 程] 2003年10月11・18・25日 11月8・22・29日

12月6・13・20日(土曜日)全9回予定

[時 間] 10:30~11:30

[場 所] クレオテック本社3F会議室

[会 費] 4,725円(税込)/全9回

[定 員] 10名程度 ※先着順/満席になり次第、締め切ります

(株)クレオテック設立10周年を迎えて

代表取締役 小林 義夫

校友の皆様方には日頃多大なるご協力を賜り、心からお礼申し上げます。

'93年に(株)クレオテックが設立されてから早10年が経ち、社員数200名をこえる会社に成長いたしました。また'94年「立命館ファミリーカード」発行開始以来、大変多くの皆様にご利用頂いております。おかげ様で会員数も徐々に増え、学生支援の一環としてカード取扱手数料の一部を奨学金(20~30万円)のかたちで毎年還元させていただいております。

10周年を機に校友会活動と連携可能な魅力ある「立命館ファミリーカード」を提供できるよう校友会事務局との検討をはかり、皆様のご期待に添える様努力いたす所存です。

何卒いっそうのご支援を賜りますよう、(株)クレオテックをはじめ、「立命館ファミリーカード」、「立命館オリジナルグッズ」をよろしくお願い申し上げます。



ファミリーカード優待店 ときめきの宿ふるさとネット

TEL (0725) 56-2480 <http://www.tokimekinoyado.net>

●まつたけ狩りに行こう

京都・亀岡 ほん梅の里

自家まつたけ山でまつたけ狩りが楽しめる宿

[費用] 入山まつたけ狩り・丹波牛スキヤキ・まつたけご飯 11,000円(税別)



●紅葉を訪ねよう

長野県・黒姫高原 岐阜県・新穂高温泉 奈良県・吉野山 和歌山・龍神
京都府・笠置山 岡山県・蒜山高原 などなど

詳しくはときめきの宿ホームページで!!

※ 優待店加盟のお申し込みも随時受付けております。詳しくは下記までお問い合わせ下さい

優待店 立命館ファミリーカード
お申し込み・お問い合わせ先(株)クレオテック
「立命館ファミリーカード」係〒603-8353 京都市北区平野上八丁柳町28
TEL. 075(463)9197 FAX. 075(465)5697

各種情報満載の
クレオテックのホームページをご覧ください!
<http://www.creotech.co.jp>

※ 立命館ファミリーカード会員の方は、割引の特典がございます。

立 命 館 オ リ ジ ナ ル グ ヅ 通 信 販 売

◆ 好 評 発 売 中 ! ◆

Ritsumeikan名入りオリジナルタオルセット (バスタオル+スポーツタオル)



バスタオル (ホテル仕様)
■ サイズ: 約68cm×約140cm
■ 重 量: 約470g
■ カラー: ホワイト
■ 綿100%、ジャガード織り
■ 日本製

スポーツタオル
■ サイズ: 約38cm×約115cm
■ 重 量: 約190g
■ カラー: エンジ
■ 綿100%、ジャガード織り
■ 日本製

立命館ファミリーカード会員価格 一般価格
¥2,700 ¥3,000

Rits+立命館名入りゴルフボール

①ダンロップDDHツアースペシャルRB (1ダース) ②ダンロップDDHツアースペシャル (1ダース)

立命館ファミリーカード会員価格 一般価格 立命館ファミリーカード会員価格 一般価格
¥2,000 ¥2,200 ¥1,500 ¥1,650



立命館名入りセラミックボールペン (細: 2色、(太: 1色)

ペン先のセラミックボールがスムーズな書き味を実現。高級感のあふれる金属ボディに立命館マークをあしらいました。太、細の2種類から選びいただけます。



〈太タイプ〉
立命館ファミリーカード会員価格 一般価格
¥1,400 ¥1,600
〈細タイプ〉カラーをご指定願います
立命館ファミリーカード会員価格 一般価格
¥800 ¥950
サイズ: (太) 全長141mm 直径φ13mm
(細) 全長138mm 直径φ10mm

Ritsマーク刺繍入りフリースクッション兼膝掛け

■ 素 材: 本体・中綿 ポリエステル100%
■ サイズ: クッション 37cm×37cm
膝掛け (ファスナーオープン時)
100cm×140cm

立命館ファミリーカード会員価格 一般価格
¥1,800 ¥2,000



広げると
膝掛け
になります

*価格はいずれも税別にて表示させていただきます。

おかげさまで10周年、記念品進呈! (2003年12月末お申込まで)

日頃は「立命館オリジナルグッズ」をご購入・ご利用いただき、誠にありがとうございます。10周年を記念して、今回**5,000円以上お買い上げの方に**、クレオテックオリジナル「**タオルマフラー**」を進呈させていただきます。

是非この機会に「立命館オリジナルグッズ」をお買い求め願います。

参考上代1,200円: 非売品



クレオテックオリジナル 新感覚タオルマフラー

軽くてさわやか、伸縮性があるので首元にオシャレにまとまります。タオル素材なので吸水性・保湿性に優れ、洗いやすく衛生的!

■ カラー: 4色
(赤茶、グリーン、ブルー、イエロー)
■ サイズ: 約165cm×約22cm
■ 品 質: 綿75%、ポリエステル25%

(注) お申し込みの際は「タオルマフラー」の色をご指定願います。商品は十分に用意していますが、在庫切れの際は色を変更させていただく場合がありますのでご容赦願います。

スポーツ選手の水分・塩分補給、運動能力の向上に最適!

Sports
Station
Information

●ポカリスエット粉末 希望小売価格 特別価格
74g (1リットル用) × 50袋 6,500円 → 4,700円
740g (10リットル用) × 10袋 8,000円 → 6,000円
●エネルゲン粉末
64g (1リットル用) × 50袋 7,750円 → 5,500円
640g (10リットル用) × 10袋 10,600円 → 7,650円
●VAA製品all 3割引
ヴァーム190、ヴァームウォーター、ヴァームゼリー、ヴァームパウダー他



「立命館オリジナルグッズ」「スポーツ用品・スポーツドリンク」は弊社ホームページで詳しくご案内させていただきます。是非ご覧ください。➡ <http://www.creotech.co.jp>

【立命館オリジナルグッズ】通信販売 お申し込みのご案内

お申し込み方法 ハガキまたはファックスに、住所、氏名(フリガナ)、年齢、電話番号、立命館ファミリーカード会員番号、カード有効期限、商品名、数量、金額、お届け先をご記入のうえお申し込みください。
お支払い方法について 立命館ファミリーカード会員の皆様は、カード払いがご利用いただけます。※お申し込み時に必ず明記してください。一般の皆様は、商品到着後「郵便払込み」にてお支払いください。
お届けについて 商品は、当社がお申し込みを受け付けてから約2週間でお届けいたします。
送料について ご注文毎に1ヶ所のお届け先につき、送料を申し受けます。

FAXでお申し込みの方へ

FAXの誤送信による商品の未着問い合わせが多発しています。FAX番号が変わっていますので、商品お申し込みの際はFAX番号を再度ご確認ください。送信願います。

通信販売
お申し込み・お問い合わせ先

〒603-8353 京都市北区平野上八丁柳町28 (株)クレオテック「ショップリベルテ」

TEL. 075 (463) 9740
FAX. 075 (465) 5697

開設準備進む 立命館大学法科大学院

法曹養成制度の大転換

司法制度改革の一環として、法科大学院を中心とした法曹養成制度への大転換がなされようとしています。現在は、法曹（裁判官・検察官・弁護士）になるための司法試験を、法学部卒業にかかわらず受験できますが、今後は原則として法科大学院修了が必要となります。

この法科大学院は、法曹養成に特化した教育を行うプロフェッショナル・スクールであって、来年四月に発足することになっています。法科大学院を中心とした法曹養成制度への転換は、グローバル化の進展や「規制緩和」政策の推進の下での法的需要の増大に促されて法曹の質と量を豊かにしていくという国家戦略によるものです。実際、法科大学院の開設・整備に伴い、法曹人口も大幅に増やされることになっています（現在の司法試験の年間合格者一二〇〇名が二〇一〇年頃に三〇〇〇名へ）。この八月に大学入試センターが実施した法科大学院適性試験の受験者数は全国で二万八千人にのぼり、関心の高さがうかがわれます。

開設準備の概要

「私立京都法政学校」から始まる一〇〇年の法学教育の歴史と伝統をもつ立命館大学は、一九九九年秋以降、法科大学院設置に向け積極的に取り組み準備を進めてきました。そして、こうした取り組みを踏まえて

六月に法科大学院設置申請を行っていますが、設置審査は順調に進んでおり、一二月末には設置認可がなされる見込みです。

本法科大学院（正式名称…立命館大学大学院法務研究科法曹養成専攻）は、入学定員一五〇名の独立研究科として来年四月開設する予定です。法科大学院の標準修業年限は三年ですが、入学試験において一年次配当科目について十分な知識があると認定された者（法学既修者）は、一年間短縮され二年間で修了できます。既修者は、入学者のうち一〇〇名を想定しています。

開設の場所は、発足時には西園寺記念館（旧国際関係学部棟）を法科大学院棟とし、三年目に北大路旧附属校跡地に移転する予定です。

本大学院では、グローバルな視点と鋭い人権感覚を備えつつ、法曹としてのさまざまな分野・専門領域において活動する法曹、すなわち「21世紀地球市民法曹」の養成を目指します。専任教員もこうした「21世紀地球市民法曹」の養成という新たな課題に対応できる経験・力量と気力・体力を備えた四〇歳代、五〇歳代の法曹実務家を交えた中堅教員が大半です。

カリキュラム・教育システムの特徴は？

本大学院の特徴をキーワードで言えば、体系性、実務志向、専門性



立命館大学法学部教授
法科大学院法務研究科長就任予定者

市川 正人

国際性、開放性ということになるでしょう。以下、それらについて簡単に紹介します。詳細はホームページをご覧ください。

1 体系性

憲法、民法、刑法などの法律基本科目の体系的な履修と実務基礎科目の履修を通じて、法曹として必要な高度で確かな法的知識・思考力・判断力を陶冶してもらうことが基本です。法律基本科目は、少人数（二年次の講義で五〇名、二年次の演習で三〇名）で、受講者があらかじめ相当の予習をしていることを前提に質疑・議論中心の双方向・多方向型の

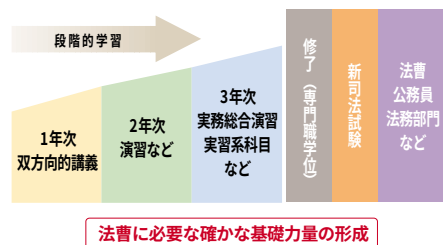
法科大学院棟となる西園寺記念館



授業を行います。

法科大学院では学生の予習・復習が不可欠となりますから、法科大学院棟には、充実した図書室や自習室を設置し、IT施設も完備します。

カリキュラム・教育システムの特徴



また、授業補助のためにTA（ティーチング・アシスタント）を配置した上で、教員も、授業担当者、クラス担任、分野ごとに置かれるカリキュラム・アドバイザーとして、履修相談に応じます。

2 実務志向

「理論と実務との架橋」を目指して、実務系の授業科目を置くとともに、エクスターニシップ（弁護士事務所などでの研修、リーガルクリニック（院生が実務家教員の指導の下で実際の事件を扱う実習）といった実習を重視しています。

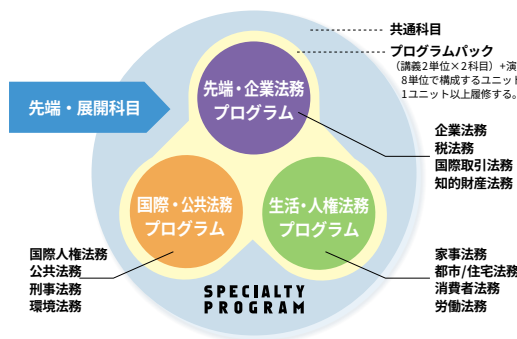
特にリーガルクリニックには力を入れることにしており、学生が法律相談一般に従事するものだけでなく、カウンセリングマインドを身につけることを視野に入れながら、立命館大学の心理・教育相談センターと連携します。また「女性と人権」問題

に特化して相談にあたるといふ非常にユニークなものもあります。

3 専門性

これからの法曹は自分の得意とする専門分野をもつことが必要です。そこで、先端・展開科目として多様な科目を多数開講するだけでなく、先端・展開科目を「先端・企業法務プログラム」、「生活・人権法務プログラム」の三つにプログラム化し（各プログラムは四つの「科目パック」からなる）、専門力量の養成を目指しています。

専門性を身につけるプログラムパック



4 国際性

「21世紀地球市民法曹」の養成を目指し、グローバルな視点を身につけてもらうための充実したメニューをそろえています。国際的な弁護士活動や企業法務に携わってきた実務家教員による「法曹英語」や、米国のロースクールから派遣される教員が担当する「英米法」をはじめとする外国法科目など、多くの国際関係科

目が置かれています。さらに、アメリカン大学ロースクールとの提携により、夏期休暇期間中に、ワシントンDCで三週間程度の集中的な学習法実務の現場での研修を行う「外国法務演習」も予定しています。

5 開放性

法科大学院には法学部卒業生だけが進むわけではありません。法科大学院の門戸は、法学部出身者、社会人に広く開かれています。多様な経験・バックグラウンドを有する人が集うことで法科大学院での学習がより実りあるものとなることは、アメリカのロースクールの経験からもうかがわれます。本学では、法学部出身者・社会人を入学者の三割以上としたいと考えています。標準修業年限三年で修了する「法学部未修者の選抜試験では法律知識は全く問われませんので、ぜひさまざまな経験・バックグラウンドを有する方々に立命館大学法科大学院を目指していただきたいと考えています。

皆様の「ご支援を

これまでご紹介してきましたように、さまざまな特徴・魅力を有する立命館大学法科大学院が日本有数の法科大学院になるものと確信し、大学は理事会、教職員一丸となって努力していきます。しかし、真に成功させるためには、法科大学院生の経済的負担の問題を一つとっても明らかにように、OB・OGの皆さまを初めとする社会からの支援が必要です。今後とも大きなご支援をいただきますようお願いいたします。

問い合わせ先

法科大学院設置事務局 電話 075-46663076
http://www.ritsumei.ac.jp/acd/gf/noka/index.htm



今年も好調 就職戦線

2004年4月入社に向けた学生の就職活動の場は、大手企業を中心としたピークが過ぎ、中堅企業に移っています。長引く不況の中、就職を希望する全国の大学生にとって大変厳しい状況になっていますが、そのような中であっても立命館大学と立命館アジア太平洋大学（APU）の学生は、着実に希望に添った内定を得ています。

前年並み好実績 立命館大学生 —低回生からのキャリア支援の成果が結実—

企業の採用の動きは、3月に内定が出るほどの早期化とインターネットを通じて情報提供やエントリーが行われる、といったように、学生にとっては機敏に動かなければチャンスを逸してしまうほどの環境になっています。

立命館大学生は、今年も女子学生の健闘が目立ちました。初めて女子が総合職の内定を得た企業としては、三井物産、住友生命保険、住友信託銀行、石川島播磨重工業があり、例年実績を残しているキリンビール、日立製作所、松下電器産業、富士通、本田技研工業、日本IBM、JR東日本などでは、今年も女子学生が内定を得ています。

全体でも、総合商社で今年採用活動を行った6社（三菱商事、三井物産、伊藤忠商事、丸紅、住友商事、ニチメン）すべてから内定を得、また製造業や金融、通信などで昨年を上回る実績をあげています。

立命館大学では、キャリアセンターを中心とした進路・就職のサポートとして、キャリアチャートを活用する「低回生支援プログラム」、国際機関など個別分野への進路を支援する「業界別就職支援プログラム」、キャリアデザインを明確にする「女子学生支援プログラム」などを組んで学生の可能性を引き出していることが功を奏しています。

これまでの実績は、最終的に94.1%の内定率となった昨年度（※1）とほぼ同様の推移になっています。社会環境の厳しさといった点からみれば、著名企業からの内定者増をはじめよく健闘しています。

大健闘のAPU学生 —際立つ内定率の高さと難関分野への進出—

APUにとって、今年は「就職元年」とも言える重要な年です。長引く不況と新卒学生の厳しい雇用情勢、そして地方都市立地という環境条件の中で、数多くのAPU学生達から次々と嬉しい報告が届いています。8月末時点で、全体での内定率は約

8割（78.2%）、その内、大手・上場企業への内定率は6割を越えています。留学生の就職希望登録者は、男女共に内定率100%に達しました。国内の学生も殊に男子の内定率は約9割（88%）にのびています。

好調に推移している理由として、（1）APU独自の就職支援システムである「APUキャリア・デベロップメント・プログラム（ACDP）」が、APUの教学システムと効果的に融合することにより、高い社会的評価につながったこと、（2）学園トップを中心に経済界・財界との太いパイプとして確立した「アドバイザー・コミッティ（AC）企業」「サポーティング・グループ（SG）企業」とのネットワークが、「企業と大学・学生との懇談会」や「ようこそ、APUへ」などの他に類のない取組みを成功させ、経済界・財界に対するAPUの認知度を高めてきたこと、などが考えられます。

また、JETRO、NHK、九州電力、ソニー、日産自動車といった難関企業をはじめ、各業界のトップ企業から内定（※2）を得ています。これは、（1）年間230名を超える規模で、国の内・外に派遣している「インターンシップ・プログラム」の多彩なメニュー、（2）キャンパスにしながら就職活動や採用面接を受験できる「オンキャンパス・リクルーティング」の充実、（3）「キャリアチャート（個人カルテ）」を生かしたきめ細かで信用性の高い「大学推薦（企業マッチング）制度」の実施など、APUキャリア・オフィスが展開する様々な支援システムが、学生達に良い刺激を与え、学生自らが積極的にそれらの制度を活用して努力した結果であるといえます。

さらにAPUでは、本年7月、アデコキャリアスタッフ株式会社（本社スイス、世界60ヶ国に拠点）と『グローバル・リクルーティングに関する包括協定』を締結し、海外における就職活動の一層の強化に乗り出しています。

今後も両大学の学生の進路・就職にかかわって、校友のみならずの変わらぬご支援をお願いいたします。

（※1）立命館大学 2002年度学部別就職状況

	0(0)人 0(0)%	(1)人 0.3(0.6)%	3(1)人 0.5(0.9)%	2(1)人 0.3(0.3)%	0(0)人 0(0)%	0(0)人 0(0)%	8(7)人 1.8(2.7)%	2(1)人 0.3(0.8)%
教員		46(6)人 7.1(5.3)%		29(13)人 4.6(7.7)%	12(6)人 7.0(5.3)%	34(8)人 7.6(3.0)%	41(7)人 6.8(5.7)%	
公務員	77(27)人 17.5(14.6)%		26(7)人 4.2(3.3)%	44(17)人 7.0(4.9)%	10(6)人 5.8(5.3)%		23(8)人 5.2(4.0)%	
マスコミ		18(5)人 3.0(2.9)%	14(8)人 2.3(3.8)%			11(4)人 3.9(2.9)%		
サービス その他	13(4)人 2.9(2.2)%	152(49)人 25.5(28.7)%	168(72)人 27.1(34.0)%	201(127)人 32.1(36.5)%	56(46)人 32.7(40.7)%	117(56)人 41.9(40.6)%	245(62)人 40.9(50.4)%	
金融	103(43)人 23.4(23.5)%	146(44)人 24.5(25.7)%	144(55)人 23.2(25.9)%	104(73)人 16.6(21.0)%	29(16)人 17.0(14.2)%	39(27)人 14.0(13.6)%	62(48)人 13.5(18.2)%	
流通・商事	58(24)人 13.1(13.1)%	102(30)人 17.1(17.5)%	131(38)人 21.1(17.9)%	127(78)人 20.3(22.4)%	35(24)人 20.5(22.2)%	52(25)人 18.6(18.1)%	112(67)人 25.1(25.4)%	
製造	96(38)人 21.8(20.8)%	131(36)人 21.9(21.1)%	134(31)人 21.6(14.6)%	120(39)人 19.1(11.2)%	29(15)人 17.0(13.3)%	47(18)人 16.8(13.0)%	61(28)人 13.7(10.6)%	
法学部							226(37)人 37.1(38.1)%	
経済学部								
経営学部								
産業 社会学部								
国際 関係学部								
政策 科学部								
文学部								
理工学部								

※ 2002年度卒業該当生(4回生以上)について、決定額に基づいて作成。
卒業者数には前期卒業者を含む。
* ()内は女子内数。

（※2）立命館アジア太平洋大学 2003年度の主な内定先企業一覧

JETRO、日本放送協会（NHK）、九州電力、ソニー、日産自動車、アサヒビール、三洋電機、シャープ、松下電器産業、日立製作所、富士通、INAX、第一生命、日本生命、明治安田生命、アメリカンファミリー、野村證券、日興コーディアル証券、入や萬成証券、三井住友銀行、あおぞら銀行、日本デジタル研究所、船井総研、アクセンチュア、富士ゼロックス、オリックス、クレディセゾン、東レ、サンゲツ、東リ、川島織物、YKK - AP、ローマ、ニチコン、堀場製作所、クラリオン、ユニ・チャーム、日本通運、ヤマト運輸、川崎汽船、キッコーマン、イトーヨーカ堂、西友、サンスター、ノビア、鍾淵化学工業、リンナイ、富士薬品、大幸薬品、グラクソ・スミスクライン、アストラゼネカ、ヤンセンファーマ、ソフトバンクBB、CAC Pacific、アデコキャリアスタッフ、日本旅行、ロイヤルパークホテルズ、パンパシフィックホテル&リゾート、エイチ・アイ・エス、福岡ドーム、住友電装、日立機電工業、マブチモーター、熊谷組、きんでん、山下設計、上組、穴吹工務店、さとうベック、光通信、デルタ電子、小泉成器、ヒロセ電機、サラヤ、NOVA、ECC、ジオス、千趣会、マルハン、リクルートスタッフィング、ハリソン東芝ライティン、日本トヨタ、NSKマイクロプレジジョン、ロッテリア、佐川印刷、鴻池運輸、成和産業、中央出版、公文教育研究会、大阪市役所、中小企業国際人材育成事業団、静岡労働金庫、滋賀銀行、大分銀行、西日本銀行、福岡シティ銀行、南都銀行、北洋銀行、豊和銀行、福岡銀行、大分みらい信用金庫、京都都信信用金庫、学校法人立命館、他（順不同）

【お問合せ先】

立命館大学キャリアセンター 電話075-465-8170

立命館アジア太平洋大学キャリアオフィス 電話0977-78-1128

詳しくは立命館大学HPで「立命館ニュース」をご覧ください。

<http://www.ritsumei.ac.jp/mng/gl/koho/headline/index-j.htm>

校友会・父母教育後援会 留学生奨学金授与式を挙

7月3日、衣笠キャンパス中川会館4階校友ロビーで「2003年度校友会・父母教育後援会留学生奨学金授与式」を挙行した。式には校友校友会副会長、安田祐造校友会財務委員長、また父母教育後援会幹事教育学部副部長生田真人教授が出席し留学生を激励した。校友会からは17名、父母教育後援会からは15名に奨学金が支給された。代表して証書を受け取った校友会奨学生の金聖眞さん（文2：韓国出身）と父母教育後援会奨学生の郭小莉さん（政策4：中国出身）が厳しい経済環境のなかで行われる校友の支援、また現役学生の父母からの支援に対しそれぞれに留学目標達成への決意を込めた謝辞を述べた。



立命館大学新学部 情報理工学部棟 上棟式を挙



写真は2003年9月11日撮影のもの

7月9日、びわこ・くさつキャンパス第2グラウンドにて、情報理工学部棟上棟式が行われた。立命館学園歌が流れる中、情報理工学部棟最上部に梁が取り付けられる光景を、学校関係者らは感慨深そうに見守った。

情報理工学部は2004年4月より開設予定。

立命館アジア太平洋大学がアデコキャリアスタッフ と「グローバル・リクルートメント包括協定」調印

7月23日、東京都港区のホテルで、立命館アジア太平洋大学（APU）と国際人材サービスのアデコSA（本社スイス）の日本法人アデコキャリアスタッフ株式会社との「グローバル・リクルートメント包括協定」の調印式と共同記者発表が行われた。

挨拶の中で坂本和一APU学長は、「APUの半数を占める留学生が、母国やその他の国への就職を希望しているのみならず、日本人学生も海外での就職を希望するようになっている。双方の協力により学生たちがアジア太平洋地域に活躍の場を得られるよう期待する」と語った。



また、アデコキャリアスタッフの上里正明社長は、「世界にネットワークをもつアデコグループの力をAPUの学生に活かしてほしいと考えている」と期待を述べた。

今年、順調に推移しているAPU4回生の就職実績がこの協定によって更に充実することが期待されている。

教職教育推進機構開設記念シンポジウム 「学校改革の現状と今後の展望」開催

7月25日、衣笠キャンパス以学館2号ホールにおいて、教職教育推進機構の開設（2003年4月）を記念したシンポジウム「学校改革の現状と今後の展望」（立命館大学教職教育推進機構主催、大阪府教育委員会、京都市教育委員会、神戸市教育委員会、朝日新聞社後援）が開催された。



佐々木嬉代三副学長（教職教育推進機構長）が挨拶を行い、続いて国際基督教大学の藤田英典教授が、「21世紀の教育課題と学校・教師の役割」と題した基調講演で、わが国の文教施策の矛盾を指摘した上で、共生社会における教育改革・学校づくりの指針等について論じた。

立命館大学と富士通が「教育研究に関する 連携についての協定」を締結

8月1日、立命館大学と富士通株式会社は、「教育研究に関する連携についての協定」の締結式を行

った。

立命館大学は2004年4月に開設する「情報理工学部」において、情報技術、バイオ等先進的な分野で活躍できる人材を育成し、社会へ多数輩出することを目指している。IT分野の先進企業である富士通との協定締結を機に、この分野の人材育成を推進していく。

全国から高校生を招き 「2003立命館サマーカレッジ」開催

8月5日から8日までの4日間、立命館大学高大連携推進室の主催で、「立命館サマーカレッジ」が開催され、日本全国から120名の高校生が参加した。この企画は全国の高校2、3年生を対象としたもので、今年で3回目となる。

今年は、立命館アジア太平洋大学（APU）との遠隔システムによる討論会、地域のフィールドワーク、大学の体験授業への参加などのプログラムが実施された。



立命館宇治高校の旧三室戸校舎跡地が野球場に

8月29日、立命館宇治高校で「野球場開き」の式典が行われた。この野球場は旧三室戸校舎の跡地に開設されたもので、グラウンド面積16,700平方メートル、両翼方向に93メートル、センター方向に122メートルの距離があり、更衣室や雨天



練習場などを併設している。

決意表明にたった野球部の藤原主将は「毎日、ワクワクしながらこの

工事を眺めてきた。すばらしい野球場ができて感謝している。今まで以上の好成績を達成し、地元宇治から甲子園に進めるようにがんばりたい」と力強く語った。

S P O R T S & E V E N T

この夏
活躍した学生たち

〈世界大会への出場者〉

女子陸上競技部

ユニバーシアード大会 韓国・大邱 8月25日

女子20kg競歩

三村実美（経営1、熊谷女子高校出身）8位

女子1万メートル

池田恵美（経営2、立命館宇治高校出身）途中棄権

＊2003年8月20日から31日まで韓国の大邱で開催されたユニバーシアードには上記の現役学生が出場した他、下記の2名の校友が指導者として参加しました。バレーボールは決勝で韓国に惜敗。女子長距離ではハーフマラソンの優勝者を出しています。

バレーボール：

為山誠司さん（本学バレーボール部監督、'87経済）

陸上競技（女子長距離担当）：

十倉みゆきさん（本学女子陸上競技部コーチ、'96産社）

レスリング部

世界ジュニア選手権大会

トルコ・イスタンブール 8月24日～31日

フリースタイル

66kg級 鈴木崇之（経営2、立命館宇治高校出身）決勝トーナメント12位

74kg級 松井翔（経済2、立命館宇治高校出身）予選敗退

重量学部

世界学生ウエイトリフティング選手権大会

イタリア 7月10日～13日

48kg級

山神志乃（法2、東岡山工業高校出身）7位

58kg級

長崎華奈（産社1、須磨友が丘高校出身）6位

女子アジアジュニア選手権大会

インドネシア・バリ 8月7日～14日

63kg級

平嶺綾（産社1、須磨友が丘高校出身）4位



水泳部（シンクロナイズドスイミング）

第10回世界水泳選手権

スペイン・バルセロナ 7月13日～16日

北尾佳奈子（経営4、平安女学院高校出身）
金メダル（フリールーティンコンビネーション）、
銀メダル（フリールーティン）

千葉真子さんのマラソン銅メダルを 後輩たちが祝福

9月5日、世界陸上パリ大会マラソン競技で銅メダルに輝いた、立命館宇治高校卒業生の千葉真子さんが後輩たちの祝福を受けた。新校舎を訪れた千葉さんは、陸上部監督の荻野監督と連れ立ち、小柄な体にメダルをさげて溢れる笑顔での登場。会場から大きな拍手で迎えられて挨拶に立った千葉さんは、「精いっぱいやっての銅メダルなので今は満足。人生一回しかないから全力で楽しく自分らしく生きられたらいいなという考えでこれまでやってきた。今、自分にとって一番の目標はマラソン。辛いこともあるが、目標があれば、それまでの過程での辛いことや我慢も楽しみに変わってくる。こんな私でもそうしてがんばっていたら世界の舞台でメダルをとれたりする。みなさんはもっと若いので、目標にむけて楽しくがんばってください。」と後輩たちにメッセージを送り、「今回はアテネのオリンピックの出場権はとれなかったので、次の大阪マラソンを目標にしている。是非大阪に応援にきてください。」と目標を語った。



〈国内大会での活躍〉



カヌー部

9月1日から5日まで千葉県小見川で行われた全日本学生カヌー選手権大会で、立命館大学体育会カヌー部は、大正大学に敗れ準優勝となった。1年間の集大成となるこの大会で学生王座奪回をめざしたが2つの失格が出るなどして僅差でおよびず、次年度に復活をかけることになった。

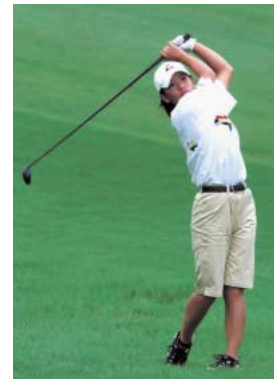


健闘したカヤック4人乗り

ゴルフ部

8月29日、茨城県セントラルゴルフクラブで行われた日本女子学生ゴルフ選手権競技（個人）で香山麻央さん（法2、滝川第二高校出身）が、優勝を飾った。

香山さんは、関西学生選手権（個人女子）で2連覇中。昨年の日米対抗学生女子でも個人で2位に入ると活躍が続いていたが、今回初めて学生全日本のタイトルを手にした。これはゴルフ部の歴史でも初の快挙。次の目標を朝日杯争奪全日本女子学生ゴルフ選手権（昨年3位）において、日々練習を重ねている。



フェアウェイでショットする香山さん



レスリング部

8月26日から29日まで、東京の駒沢体育館で行われた全日本学生選手権大会の最終日、フリースタイル66kg級に出場した吉真恒治さん（理工4、立命館宇治高校出身）は、決勝で明治大学の後藤浩選手に判定勝ちし、初の学生王者となった。この大会は、フリースタイル、グレコローマンの2種目がそれぞれ体重別に7階級で実施されるもので、吉真さんが出場したフリースタイル66kg級は134人がエントリーする超激戦区。7試合を勝ち抜いて頂点に立った。



決勝戦で攻める吉真さん(赤)

🏒 ホッケー部

8月20日、長居球技場で行われたホッケー西日本学生選手権大会最終日。立命館大学は、天理大学と決勝で対戦。後半同点となるも、ペナルティストロークでの戦いを制し、この大会で2年連続4度目の優勝を飾った。これでホッケー部(男子)は、今年度の公式戦で、関西リーグ優勝、大学王座優勝に続いて、西日本優勝のタイトルをとり、後は今秋のインカレで優勝することができれば、今年度の大学(男子)の全タイトルをとることになる。また、同日行われた女子の西日本学生選手権大会では、3位決定戦にまわった立命館大学が広島文教女子大学に勝ち3位に入った。



🏠 将棋研究会

7月26日～27日、川崎市中小企業婦人会館で開催された「～夢の棋戦～第24回グランドチャンピオン戦」で、将棋研究会の加藤幸男さん(理工4、多治見北高校出身)が全勝優勝を果たし、アマチュア将棋界日本一の座に輝いた。この大会は、アマチュアのタイトルホルダーが日本一をかけて戦う棋戦で、加藤さんは「学生名人」「平成最強大阪」の二つのタイトル保持者として出場した。アマチュア将棋ではこれ以上ない最高峰のタイトルを手にしたことになる。

また、8月5日～9日までアビオ大阪で開催された「西日本大会」(団体戦・個人戦・女流戦(個人))で、立命館大学将棋研究会が3戦とも制し、優勝を果たした。西日本大会団体戦は、各地区予選を勝ち

抜いた7チーム(関西2枠：立命館大学・京都大学、中部1枠：名古屋大学、中四国2枠：香川大学・広島大学、九州1枠：福岡大学、北信越1枠：新潟大学)と3つの選抜チーム(関西選抜、中部・北信越選抜、中四国・九州選抜)の合計10チームが西日本一をかけて争う棋戦。立命館大学将棋研究会は、関西大会で優勝したことにより、関西第一代表として出場した。

【大会結果】

団体戦 立命館大学 優勝
個人戦 加藤幸男(理工4) 優勝
補保拓也(経済2、泊高校出身) 準優勝
鈴木雄貴(国関2、弘前高校出身) 3位
女流戦 石内奈々絵(国関2、羽水高校出身) 優勝
伊藤有紀子(法4、藤枝明誠高校出身) 3位

🎵 応援団吹奏楽部

8月24日、吹田市メイシアターにおいて「第53回関西吹奏楽コンクール」(関西吹奏楽連盟、朝日新聞社主催)大学の部が行われ、立命館大学応援団吹奏楽部が銀賞を受賞した。演奏した曲は、課題曲『マーチ・ベストフレンド』、自由曲『バレエ音楽「ダフニスとクロエ」第2組曲より夜明けは認の踊り』。京都府代表として、お盆休みを返上して練習を重ねて仕上げた2曲は、京都府大会での演奏に劣らない素晴らしい内容。結果は惜しくも『銀賞』だったものの、年々演奏技術が高まりつつある立命館大学。来年こそは全国大会への出場に期待が高まっている。



🎵 応援団チアリーダー部

8月23日～24日、東京・代々木第二体育館で開催された「JAPAN CUP2003 チアリーディング日本選手権大会」大学の部において、立命館大学応援団チアリーダー部が5位に輝いた。

初日には、規定演技と自由演技が行われ、立命館大学は規定演技で見事1位を獲得。さらに2日目の決勝でも、安定したスタンツで自由演技を披露。全国の強豪校と肩を並べる結果となった。

スポーツ

秋のリーグ戦 結果と予定
問い合わせ先：スポーツ強化センター075-465-7863

校友のみなさまのご声援をよろしくお願いします

●硬式野球部

9/13	vs.関西学院大学(西京極球場)	●0-8
9/14	vs.関西学院大学(西京極球場)	○7-0
9/15	vs.関西学院大学(西京極球場)	○2-0
9/19・20	vs.京都大学(甲子園球場)	
9/27・28	vs.関西大学(南港中央球場)	
10/7・8	vs.近畿大学(西京極球場)	
10/26・27	vs.同志社大学(西京極球場)	

●アメリカンフットボール部

9/7	vs.関西大学(宝が池球場)	○62-0
9/20	vs.同志社大学(宝が池球場)	
10/4	vs.甲南大学(宝が池球場)	
10/19	vs.神戸大学(王子スタジアム)	
11/1	vs.京都大学(西京極球場)	
11/15	vs.近畿大学(長居球場)	
11/30	vs.関西学院大学(長居競技場)	

●サッカー部

9/14	vs.甲南大学(長居第2競技場)	●1-2
9/20	vs.近畿大学(太陽が丘競技場)	
9/23	vs.関西学院大学(鶴見緑地地球技場)	
9/27	vs.同志社大学(西京極補助競技場)	
10/5	vs.大阪体育大学(鶴見緑地地球技場)	
10/11	vs.関西大学(長居第2競技場)	
10/13	vs.阪南大学(関西大学千里)	
10/18	vs.大阪学院大学(舞洲地球技場)	
10/26	vs.桃山学院大学(長居スタジアム)	

*なお、サッカー部は11月30日から開催される第83回天皇杯に京都府代表として出場が決まっています。

●ラグビー部

10/5	vs.大阪体育大学(花園ラグビー場Ⅱ)	
10/19	vs.龍谷大学(鶴見緑地地球技場)	
10/25	vs.天理大学(宝が池球場)	
11/2	vs.関西学院大学(花園ラグビー場Ⅰ)	
11/8	vs.京都産業大学(宝が池球場)	
11/16	vs.同志社大学(宝が池球場)	
11/30	vs.近畿大学(花園ラグビー場Ⅰ)	

編集室から

＊初めての試みである「りつめい」読者の会は、好感をもって迎え入れられ、50名を超える方から応募をいただいた。次号で当日の模様をご紹介します予定である。今後とも随時開催をしていきたいので、引き続きご協力をお願いしたい。

これに対し、'65～'75当手を振り返る「立命館あの頃」については、当事者の世代からの反応は、予想されたこととはいえ極めて弱いものであった。いつまでも当時について沈黙をすることは許されないとはいえ、やはり当時の熱狂というのか、異常さ（もっとも現在が正常というのではないが）に責任をもって言及するのは、かなり重いことだからだ。おそらく、あと20年もすれば、もう少し投稿もあるであろう。その時、また、見えるものと信じている。（お）

＊「りつめい」の編集会議で提案した企画の「立命館あの頃」が激動の昭和40年代を取り上げています。昭和50年頃に入社した「紛無派」世代の私には、日本中に吹き荒れた「学園紛争」の嵐の厳しさは、先輩方の話や書物を通じてしかわかりませんが、多くの立命人にとって、あの時代の出来事は、未だに「懐かしい過去」に成り得ない影を落としているようです。歴史の評価が定まるにはまだ時間が必要なのではないでしょうか。

皆様のご感想をお寄せ下さい。（宮西徳明）

＊久しぶりに川端康成の小説を読んで、登場人物の会話の丁寧な言葉遣いに驚いた。最近のメモ書きのようなメールに慣れてしまった感覚に、思いがけなく不思議な心地よさと懐かしさを呼び起こされた。せりふを声に出して読んでみると、自然にゆっくり話そうようになる。時間がゆったりと流れる。

言葉は理解のための記号ではない。自分を表現する媒体だ。大事な人に、愛する人に、尊敬する人に丁寧に話すのは当然のことだ。

その小説は京都を舞台にしたものだったが、京都にはまだ、ゆっくり丁寧に造られるものが多いと、それを良いものとして大切にしている価値観がある。そういうものを改めて見直してみたい。（M.K.）

あなたの最新の校友情報をお知らせ下さい

お名前・ご住所・電話番号・勤務先等に変更が生じましたら、その都度校友会事務局へご連絡ください。また各校友団体の役員および連絡先を変更された際にも、速やかにご連絡ください。常に最新の情報をお知らせくださいますよう、ご協力をお願いいたします。

【住所等変更通知専用フリーダイヤル】

Tel. 0120-252094 Fax. 0120-252095

なお、郵便のご利用や、個人情報の場合は校友会ホームページの「登録内容変更入力フォーム」からデータをご送信いただく形でも変更連絡をお受けしております。

りつめい No.214／年4回発行

発行所／立命館大学校友会

編集人／尾崎 敬則

発行人／河原 四郎

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1

Tel. 075(465)8120・8124

Fax. 075(465)8125

URL : <http://www.ritsumei.ac.jp/mng/al/>

E-mail : alumni@st.ritsumei.ac.jp

I N F O R M A T I O N

校友会・グループ インフォメーション

校友会・グループ	日時	会場	問い合わせ先
北摂校友会総会	10/ 3 (金) 18:30	ホテルアイボリー	湯川 正之 06(6844)2001
Rits ちば校友の集い（千葉県校友会）	10/ 4 (土) 15:00	船橋グランドホテル	島田 元泰 047(395)7604
鳥根県校友会総会	10/ 4 (土) 13:30	ホテル穴道湖	日野 雅之 0852(31)5225
証券研究会OB会	10/ 4 (土) 17:30	聖護院御殿荘	浦邊 富夫 0774(44)6239
広島県東部校友会	10/ 5 (日) 16:00	福山ニューキャッスルホテル	後藤 克公 0847(52)2007
和歌山県校友会総会	10/ 8 (水) 18:30	ホテルグランヴィア和歌山	山田 啓二郎 0734(71)4911
大野実佐子をさく広島立命の会総会	10/11 (土) 17:00	中国新聞西条販売所新社屋ホール	国吉 真理子 0829(38)0392
愛知県衣笠会総会（建設会愛知県支部）	10/17 (金) 18:30	名鉄グランドホテル	片桐 泰光 052(232)6032
秋田県校友会総会	10/25 (土) 15:00	ホテルメトロポリタン秋田	木村 輝美 018(864)4429
茨城県校友会総会	10/25 (土) 13:00	水戸三の丸ホテル	木村 幸夫 029(252)8401
福岡県校友会総会	10/30 (木) 18:00	ホテルシーホーク	清家 邦敏 092(472)2621
石川県校友会総会	11/ 1 (土) 17:00	金沢ニューグランドホテル	児玉 弘毅 043(233)4643
全国校友大会	11/ 8 (土) 17:00	ホテルグランヴィア京都	校友会課 075(465)8120
鳥取県東部校友会総会	11/14 (金) 18:00	白兔会館	山本 二郎 0857(28)0767
北九州校友会&九州ブロック会議	11/14 (金) 18:30	ステーションホテル小倉	天野 隆夫 093(332)3854
愛知県校友会総会	11/15 (土) 17:20	名鉄グランドホテル	林 幸雄 052(937)7881
宇都小野田地区校友会総会	11/15 (土) 18:00	堀辺旅館	森島 正信 0836(34)8606
鹿児島県校友会総会	11/16 (日) 13:00	鹿児島サンロイヤルホテル	福元 正人 099(253)7200
男子ソフトボール部OB会総会	11/22 (土) 18:00	京都タワーホテル	和氣 浩行 075(491)6828
法学部大久保会総会	11/29 (土) 13:00	衣笠キャンパス	正木 孝行 075(465)8147
マスコミ研究会OB会総会	11/29 (土) 15:00	衣笠キャンパス	外山 恒 090(3994)5203
東京校友会総会	12/ 7 (日) 12:00	虎ノ門パストラル	東京オフィス 03(5204)8611

校友消息（判明分）

叙勲 2003年春分

□**勲四等旭日小綬章**

森 忠輝氏（'55理工）

防衛

就任

三浦 淳史氏（'61経済）
（株）カノクス 副社長

藤原 茂三氏（'63理工）

日本電気硝子（株）

取締役専務執行役員

池田 昭夫氏（'65経済）

日本電気硝子（株）

取締役専務執行役員

河合 末男氏（'67理工）

日立工機（株）常務取締役

松井 正行氏（'67理工）

東亜道路工業（株）

常務取締役

清藤 真司氏（'90産社）

高知県夜須町長

訃報

遠藤 晃氏

（本学名誉教授・元産業社
会学部長）

6月18日ご逝去。72歳。

古川 勝弘氏

（本学名誉教授・元産業社
会学部長）

7月1日ご逝去。82歳。

合田 健氏

（元理工学部教授）

7月7日ご逝去。77歳。

BOOKS

校友会へご惠贈下さいました本の中から
紹介させていただきます。

◆宗岡洋吉氏（'60経済）著

『奄美群島日本復帰50
年記念 宗岡洋吉画集』

＊ 自家出版

◆猪又章臣氏（'64法）著

『蜚 蜚 録』

＊ 自家出版

◆一色 尚氏（'65法）著

『教育は戦いである
一絶えざる挑戦』

日本総合教育研究所＊1800円

◆中田昭栄氏（'72文）著

『詩経 新編上
一愛と祝いの詩集』

郁 朋 社 ＊ 2 0 0 0 円

◆長谷川清氏（'74法）他編著

『Q & A 商業登記と
IT化の実務』

日本法規出版＊4300円

◆星あかり（荒木智子・'79文）氏著

『もも子・ぼくの妹』

大日本図書＊1333円

◆金子守宏氏（'80理工）著

『道具としての物理数学』

日本実業出版社＊2200円

◆Aha! 量子力学が
わかった!』

価格が本体価格です。

立命館学園債募集のご案内

本年度発行の学園債につきまして、下記の日程で募集を継続します。

- 年利0.05%!! 5年間固定金利
（元金は5年据置き、2008年10月1日に全額償還いたします。）参考：大口定期預金（5年、2003年7月現在）
全国平均利率0.127%
- 募集総額：20億円
（募集総額に達し次第締め切らせていただきます。）
- 発行日：2003年10月1日
- 1口：500万円（口数は自由）
- 募集期間：2003年11月1日～2003年12月31日

この学園債は本学園の施設設備充実資金
として使用いたします。

立命館
学園債
募集

【お問合せ先】

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1

立命館大学財務部経理課（立命館学園債担当）

TEL.075(465)8130 FAX.075(465)8140

E-mail: keirika@st.ritsumei.ac.jp